破壊魔定光
ウルトラ
破壊魔定光
第10巻
中平正彦
第10巻
中平正彦
●カバーデザイン／福島トオル
央社

ウルトラ

9784088766942
1929979006488
ISBN4-08-876694-6
C9979 ¥648E
定価 本体648円+税
雑誌 44253－94

破壊魔定光

第10巻

定光に激しい敵意を抱く狗隠は
遂に最終手段に出た！
定光に化けることでポンコツや
ヴァルチャーからの攻撃を避け、
定光の存在そのものを消し去ろうとする！！
その戦いに待ったをかけたのが
二人を知る少女・コオネであった…。
愛と憎悪が入りまじった泥沼バトルはいよいよ決着へ！！！

HAKAIMA SADAMITSU act:10

英社

中 平 正 彦

破練魔王

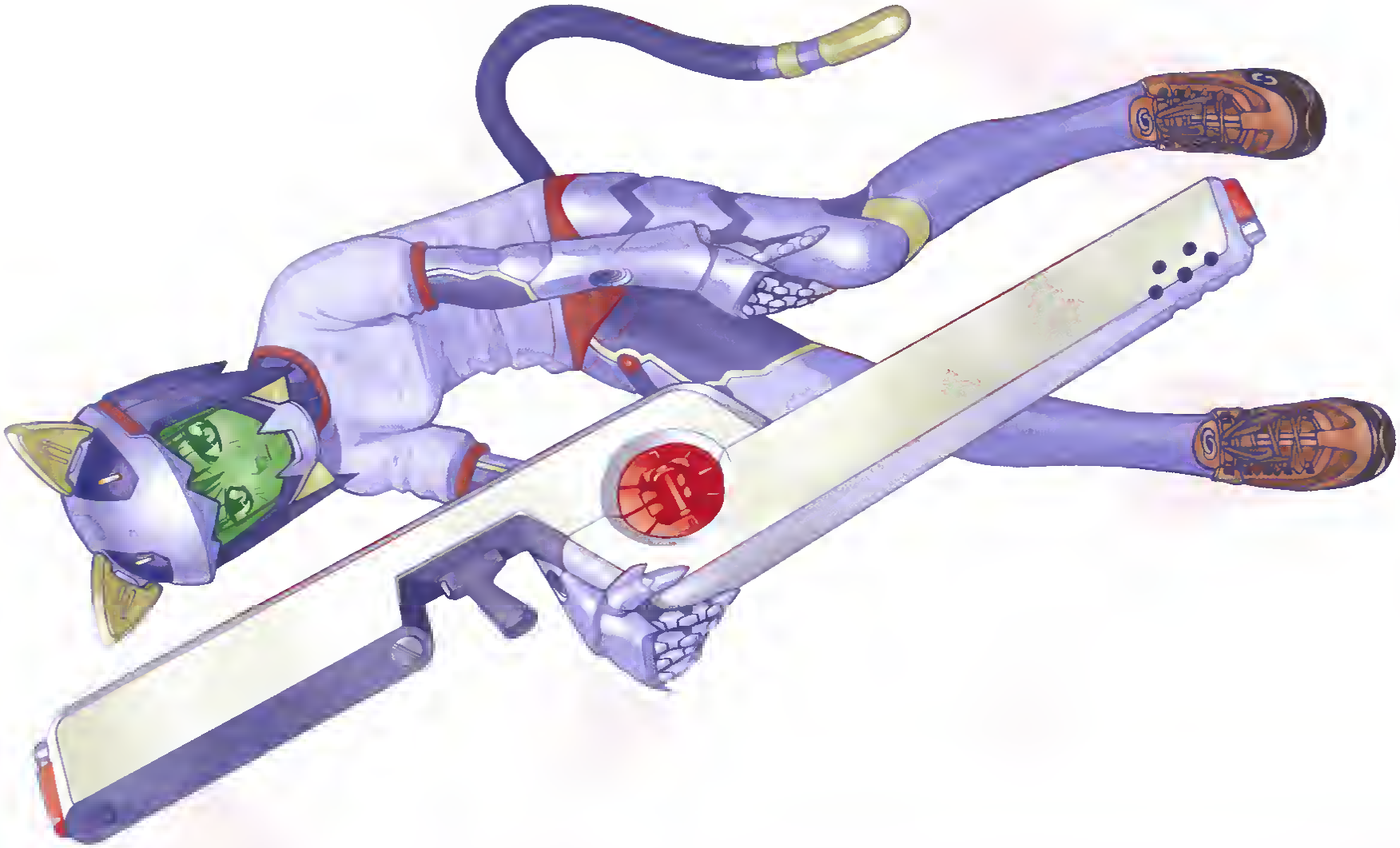
act.第10巻

ULTRA JC

破練魔王 第10巻

中平正彦

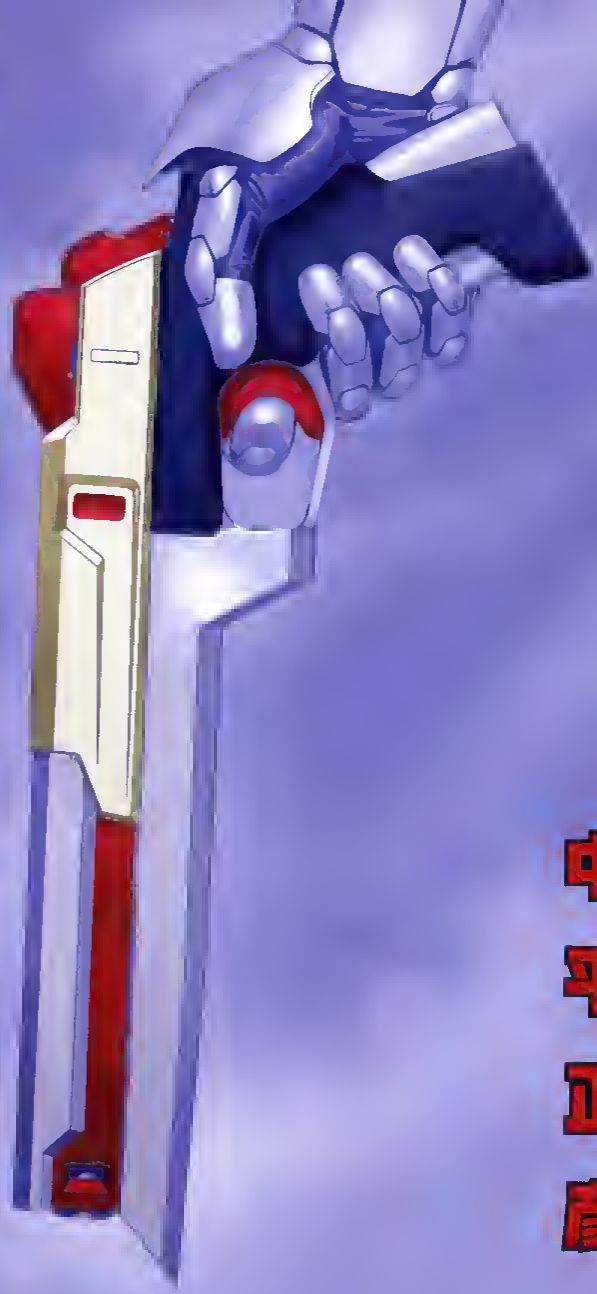
中 平 正 彦



破壊魔定光
ディジット ステルス型 攻撃宇宙巡洋艦
ドミニオ

破壊魔定光

act:10



中平正彦

破壊魔定光(1)

目次

Battle59; 定光と定光 SADAMITSU & SADAMITSU 7

Battle60; 変身 TRANSFORMATION 39

Battle61; 生きている証 TESTIMONY OF LIVING 71

Battle62; 故郷 HOME 103

Battle63; Orgel 135

Battle64; ディジット DIGIT 167

★この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件などには、
いっさい関係ありません。

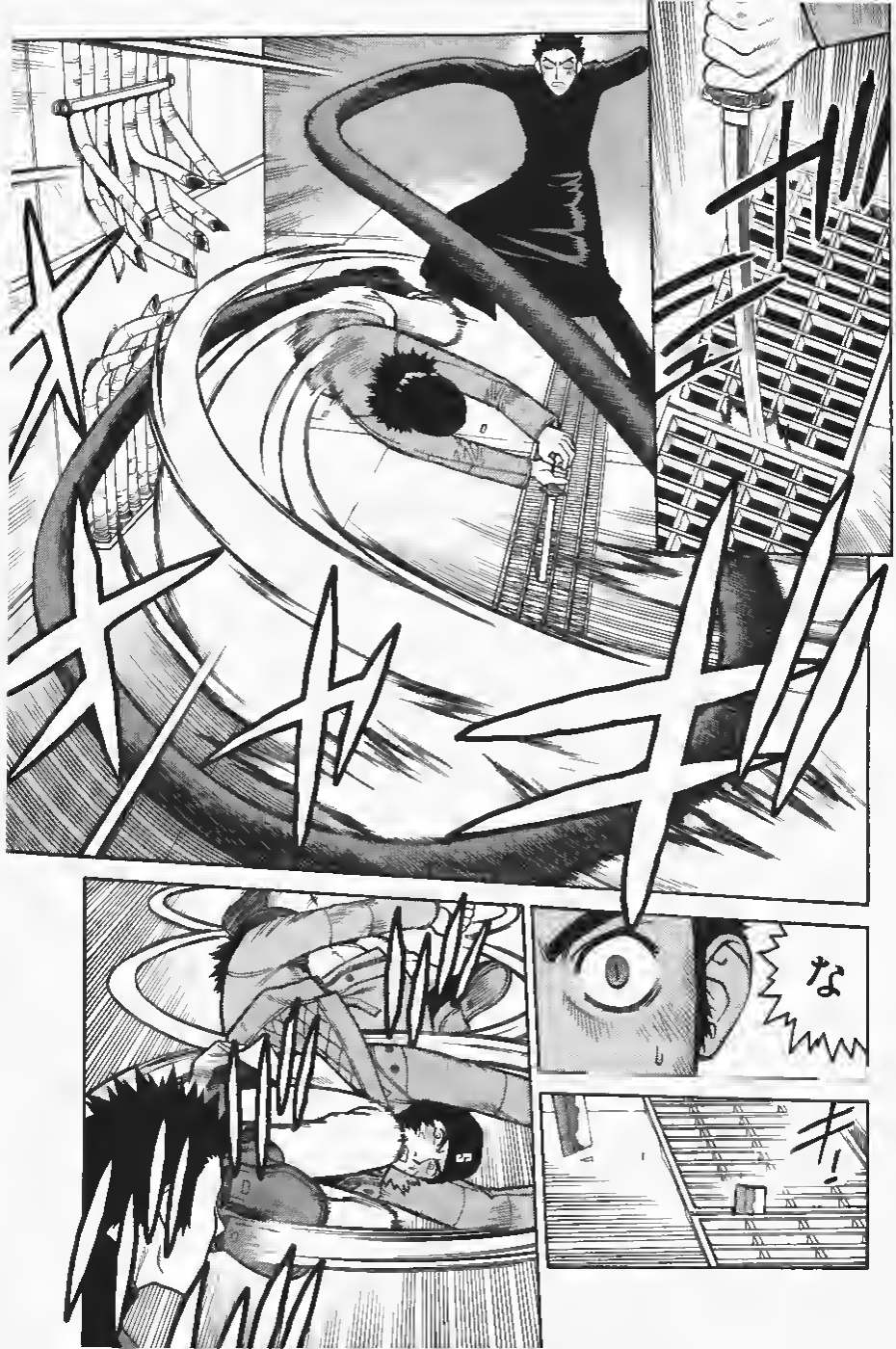
Battle59；定光と定光 SADAMITSU & SADAMITSU

Battle.59:定光と定光
SADAMITSU & SADAMITSU

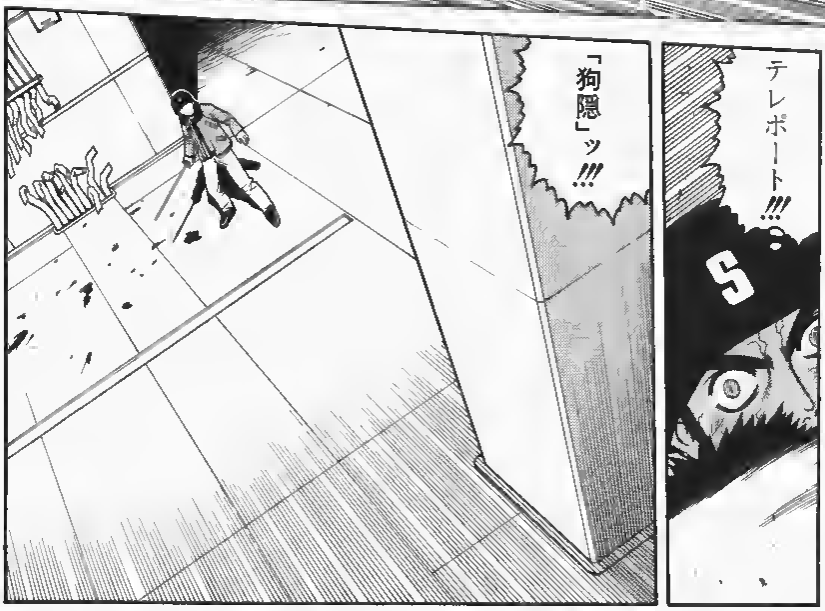
おいおい
俺に生まれ変わる
ってな ウソかよ
「狗隠」!?
この程度は
大目にみて
欲しいな…
なに
!?!

うわッ…!!!
ぐッ…

かはッ！
おや…？
思った程の
ダメージは
ない様子だね
少しは物理保護が
効いているのかな？
ちょっと
確かめて
みるか…
普通の人間なら
即死だ！
…こ
の！


な
キ!

「狗隠」…
見てくれだけ
俺に似せても
意味ねえよ
捨て身で
護りてえと
思う誰か…
それが
居ねえ限り
おめえは
絶対 俺に
勝てねえ！


テレポート!!!?
「狗隠」ッ!!!

3
捨て身で護るべき者——か…
笑えるセリフだね
ズニュ

ほ〜う…
大したもんた！
サダミツの大将が
倒した「流刑体」を
移植したお陰たな
その再生能力か
あリゃ安心た
気の済むまで
斬リ刻まれリゃ
いいさ
あっは！
もう十分に
増能したよ
A・J！
第2ラウンド
開始だ…！

ガラ。
CAUTION
早く開け！
早く開け！
早く早く
早く！
早…
早く開けえ
〜〜〜〜ッ
!!!

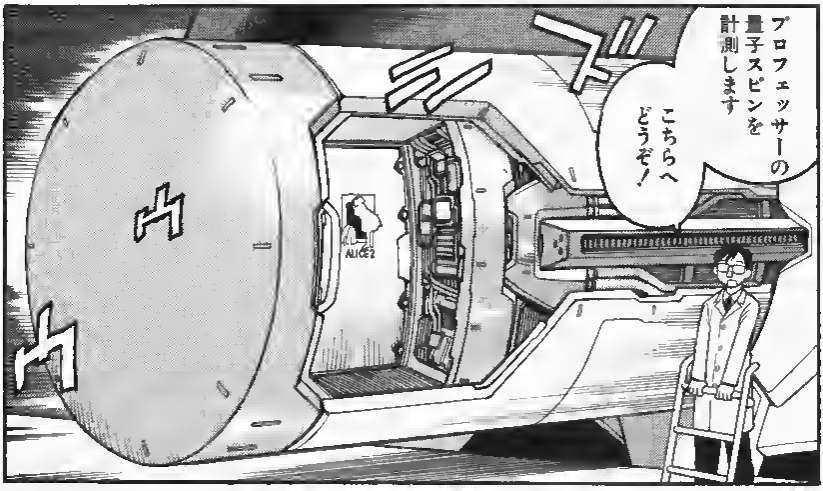
指紋照合式の扉に変更したんだな
うわぁ!!!!
ぶぶぶ!
プロフェッサーツバキ!?
このままでは定光が閉め出されてしまうな
扉は開放状態で固定しておく

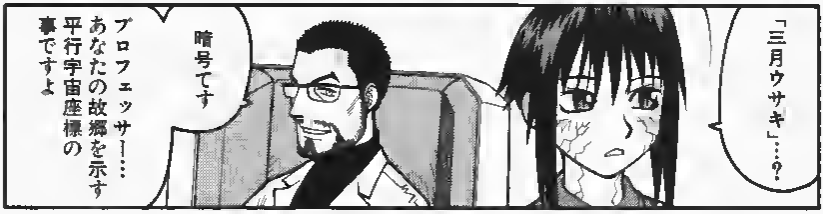
ち…ちょっとプロフェッサー
惨殺された人々を見たでしょう?
あの…言い辛いのですが犯人は定光くんなんです!
彼をここに(TFP)入れてはいけません!
ゴゴゴ
それはサダミツになりすました「狗鷹」だ

「狗隠」が…？
いくらなんでも
まさか！
定光が
「狗隠」の様に
何のためらいもなく
人を殺せるならば
私がこの宇宙に
来る理由は無い
それは
定光ではなく
「敵」だからだ
「敵」…？
「神代やよい」
……
キミは
サタミツを
試して
いるのか？
定光の
覚悟が
知りたい
無用だと
思うか
「随行体」？
……
……

プロフェッサー
ツバキ!!
よく
御無事で!
TFP

TFP
これが
TFPか…！
みんな
聞いてくれ
大変なんだ
定光くんが
大量殺戮を…!!!
ハンス…
今までドコで
油を売ってたの？
メインフレームの
5パーセント以下で
「三月ウサギ」に
必要な
計算時間は？
えッ…え？
さ
「三月ウサギ」？
5パーセントなら
3分とかからない
けど…
ハンス
早く席に
着いて！
スキャナ
初期化終了
シリンダー
解放位置へ！


プロフェッサーの量子スピンを計測します
こちらへどうぞ！
ALICE2


「三月ウサギ」…？
暗号です
プロフェッサー！…あなたの故郷を示す平行宇宙座標の事ですよ

我々は軟禁状態でした
厳しいセキュリティの中でこの計画を進めて来たのです
暗号や隠語はお嫌いでしょうがどうか察して下さい
すまないみんな…
無茶をさせてしまった

何を言ってるんですかプロフェッサー！
平行宇宙！そこに至る冒険の扉を開くこの時を！
我々はずっと待ちこがれていたんだ！
これを無茶と言うのなら…
あなたに師事した時から始まっていたんです
……
……
だが…私は
私はプロフェッサーでは……
我々にとってはプロフェッサー！…それでいいじゃないですか
荷物はそれだけで？
あ…いや定光も同行する
定光くんも…？
ダメだダメだ定光くんは殺人鬼だ!!!

誰が
殺人鬼
だって？

で…
出たあ～～～ッ!!!

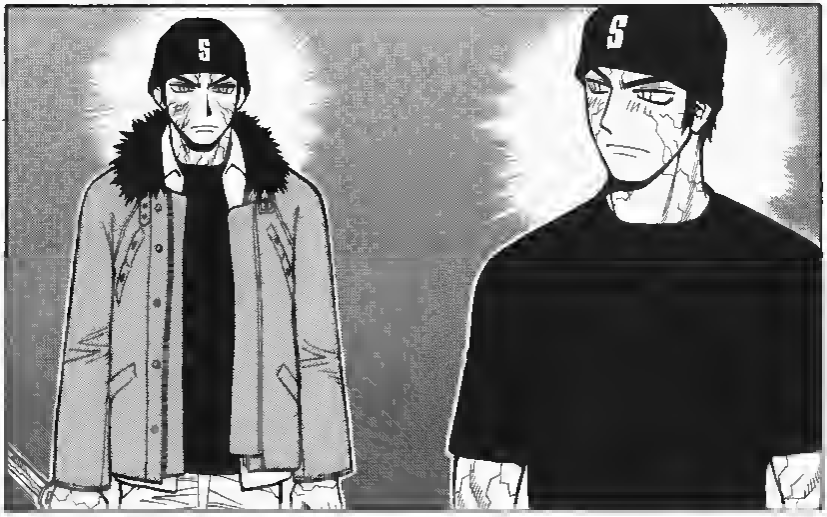
ＴＦＰが
ドコにあるのか
教えとけっ
つうの！
思いっ切り
迷っちまった
じゃねえか！
キミが
定光くん…
その顔は
一体!?

このヒビの事か？
今 日本で流行っているんだぜ？
バカな…この宇宙で生まれたハズの定光くんが何故「変質」しているんだ!?
様々な要因がからんでいる簡単には説明できない
治療の為に定光も平行宇宙に行く必要がある
「神代やよい」！
サダミツの生体反応は依然としてふたつある
ひとつは目の前に…
もうひとつが「狗隠」だ!!
野郎 テレポートして行方をくらましやがった!!
教えてくれポンコツ!!
「狗隠」は今ドコに居る!!
まだ倒していないのか…だらしないぞ貴様！
貴様ってあのな…

ふざけるなッ!!
「狗隠」に手こずる有り様で「敵」に勝てると思うのか!?

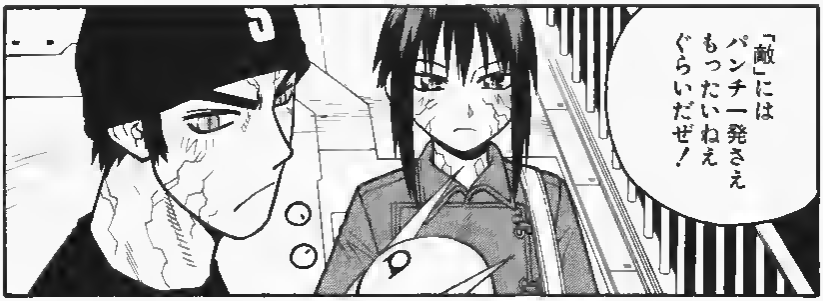
…まだわからんのか!?
「敵」とは平行宇宙の貴様自身!

「流刑体」の様な容易い相手ではない!
…あ



容易いか
どうかなんて
やり合ってみなきゃ
わかんねえだろ？
S
さ…定光
くんが
2人…!!
やはり
わかっていないな
「敵」は人間だ
躊躇なく
殺せはすまい？
殺す？
冗談だろ？
S
ふざけろ
てめえッ
「敵」のせいで
友達が
死んでんだ
S
カタキは
絶対にとる!!

友達を
引き合いに
出すんじゃねえ
「狗隠」!!
平行宇宙の
俺がやらかした事だ
始末をつけるのは
俺しか居ねえ!!
この俺が!!
ケリを
つけなきゃ
なんねえんだよ!!
ケリ…?
そんなもん
「敵」の顔面に
こいつを
ブチ込みゃ
それで終いだ!


「敵」には
パンチ一発さえ
もったいねえ
ぐらいだぜ！

貴様らしい
覚悟だが
それならば
平行宇宙では
「変質」の治療に
専念して
「敵」の事は忘れろ

定光…
貴様に
万にひとつの
勝機はない！
あ？

見せてやれ
「狗隠」
「敵」とは
どんな者かを！

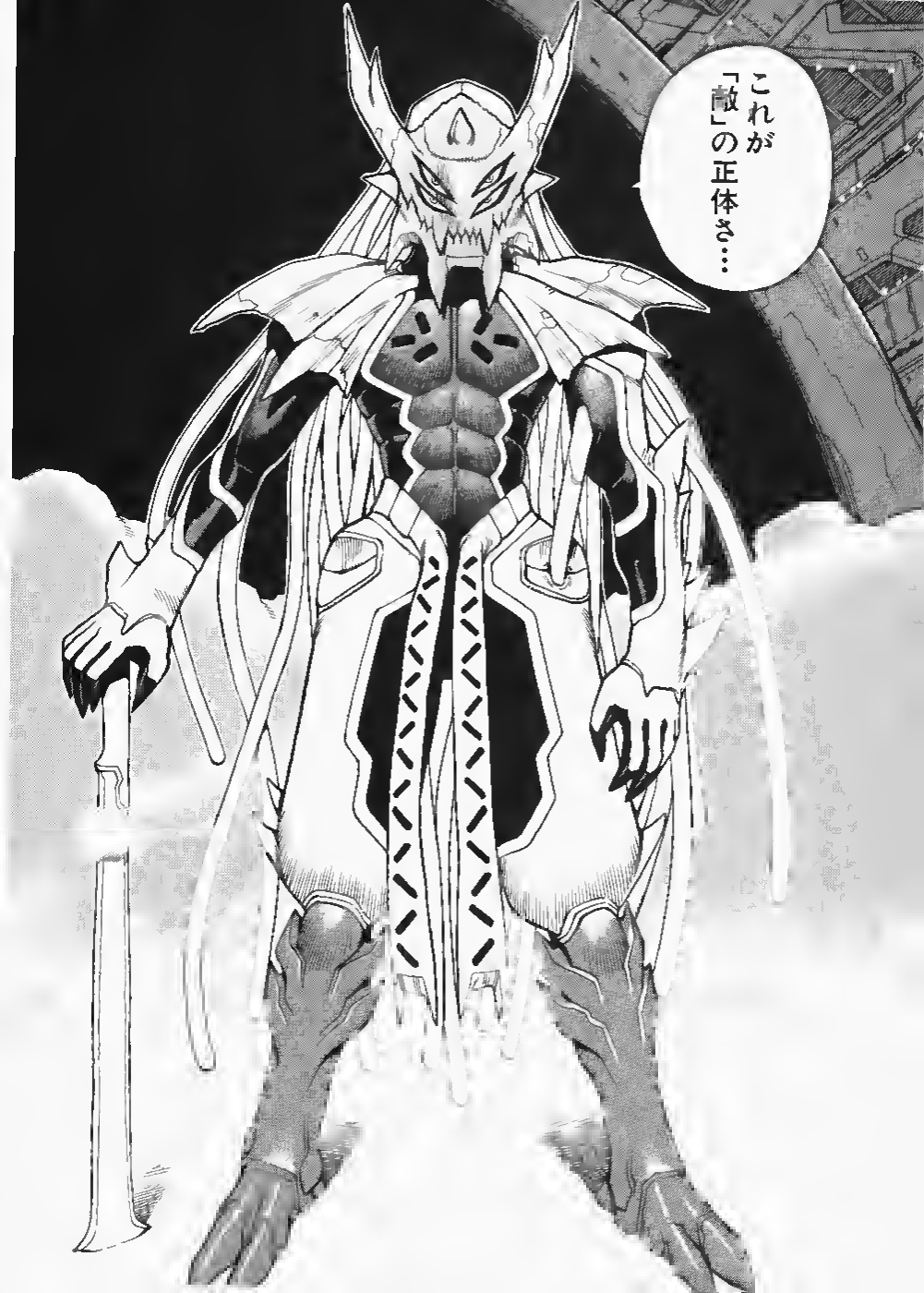
腰に巻いた
衣服…本物は
半袖だ

あは！
こりゃ
お恥ずかしい
ボクらしからぬ
ミスだ！
…それで

ゴキッ
USAF
「敵」が
どんなモノかって？

あれは…！
悪いな
サタミツの
大将…
S
ウソだろ
A・Jか!?
「敵」とは
平行宇宙の
「槽定光（ソウサダミツ）」…
定光くんが
持っている
モノは…
彼らだって
持って
いるんだよ…
USAF

物理保護!!
重力制御!!
USAF
「流刑体」を
凌駕する
戦闘力…ッ!!!
ズキ
ズキ
変身
しやがった!!
S
正確には
「狗賊」がA・Jを
吸収したのだ!
こんな能力まで
会得していたとは…!


これが
「敵」の正体さ…

定光くん…
いよいよ
死ぬ時が
来たんだよ！

コオネちゃん…
「狗隠(ノウイン)」くんを
止められるのは
もう私達しか
居ないわ
でも
全ての力を
出さなきゃ
ダメなの
その姿を
サダミツくんには
見せたく
ないでしょうけど…
ううん…
平気だよ
エリーちゃん
サダミツが
死んじゃうのは
やだもん！

Battle60；変身 TRANSFORMATION

Battle 60 変身
TRANSFORMATION

ちッ…！

マジでやべえ…
畳み掛けられたら
完璧にアウトだ！
あは！

見ろよ
A・J！
定光くんが
ボク達に
恐れをなして
いるよ！
サタミツの
大将…

悪い事は
言わねえ
逃げろ！

くッ…
まずいな

定光！

「敵」を
殺すつもりは
ない…ただ
拳の一撃で十分
貴様は そう
言い放ったな
丁度
目の前に
「敵」の紛い物が
居るのだ
覚悟の程を
見せてみろ！
正気か
「神代やよい」！
黙って
見ていろ
「随行体」！
相変わらず
冷血な
姐ちゃんだせ
同感
だね…

ほほう…
無謀なのか
策があるのか…
素手で
このボクと
どう闘う
つもりなんだい？
S
気になるなら
そのまま
突っ立ってて
くれよ…！

予知ッ!!!
「狗隠」は
腕をそのまま
左へ払っていく
顔面が
ガラ開きだぜ！
物理保護で
パンチは
止められちまう
だろうけど…
意地は
通す！

な…
躱された!?
生身の人間の
運動能力じゃ
予知能力も
宝の持ち腐れ…
遅すぎるよ

このキレとスピード!!
それを支えるパワー――ッ!!!

偶然手に入れた
宇宙から
落ちて来た
ヘルメット…
それを
かぶるだけで！
いつでも
お手軽に
超人になれるッ!!!
何て
ズルいんだ
キミは！

そこまでだ
「狗隠」！
やべえぞ…
「ヴァルチャー」の
お出ました
「ヴァルチャー」には
ボクと定光くんの
見分けが
ついていない
何も
出来は
しないさ
プロフェッサー
ツバキ
キミが
焚き付けたお蔭で
彼は今も
生きているけど…
さて
次はどうする
のかな？

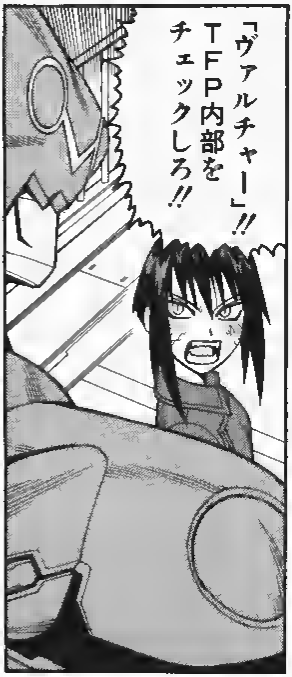
ギロ
ギロ
なッ…
何て事を！
あ
あぁ
きッ…
貴様!!!
何も
出来は
しない！
プロフェッサー
ツバキ…
キミはただ！
無力で！
いたいけな！
女のコだ！

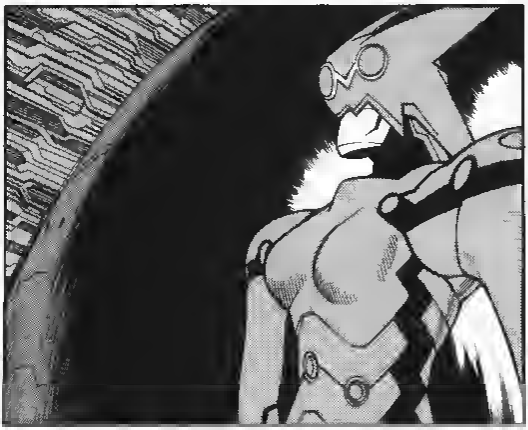
…A・J
キミは「狗隠」に
教えたのか？
万一　我々
パワータイプか
暴走した際
任意に爆破する
権限を
「ヴァルチャー」が
持っている事を
対処済みさ…
俺のシリアルコードは
おめえと同しに
改変されてんた
それに――…
それに
その切り札は
とうにボクの
手の中にある！
何だと!?
論より証拠だ
A・Jを
爆破するといい！
吹き飛ぶのは
ポンコツ君と…
TFPだ
TFP

メイヤー！

…残念ながら
事実です
取り外せるのは
超能力者である
「狗隠」のみ…
爆薬と
起爆スイッチ間の
通信を
防害しようにも
――――…

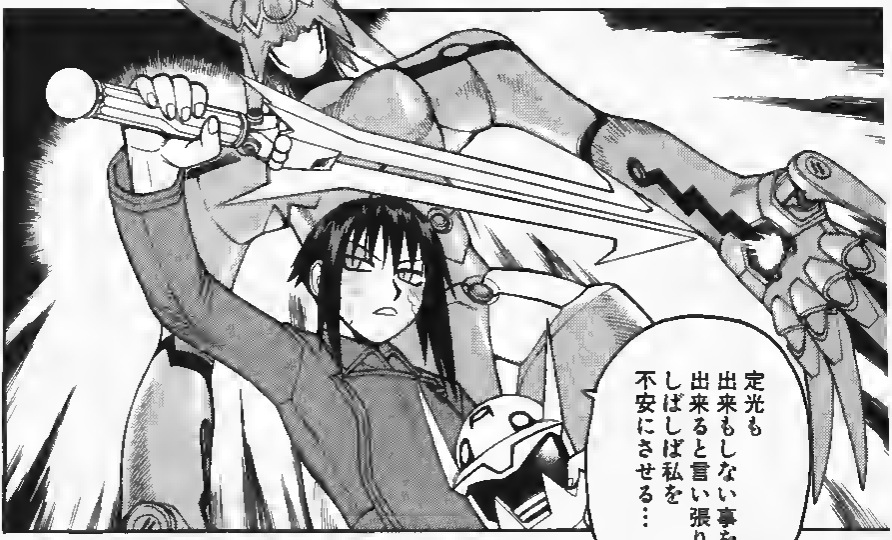
通信には
量子暗号を
使ってるから
ムリだ
おまけに
こいつが
クタバっても
吹っ飛ぶ仕掛けだ
そういう
事！

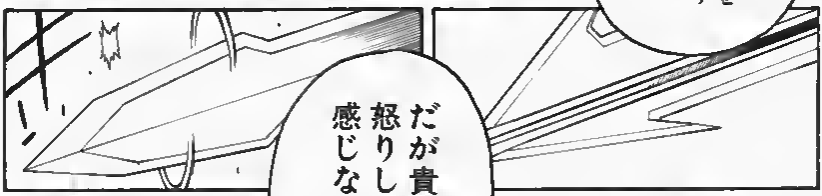

「ヴァルチャー」!!
TFP内部を
チェックしろ!!

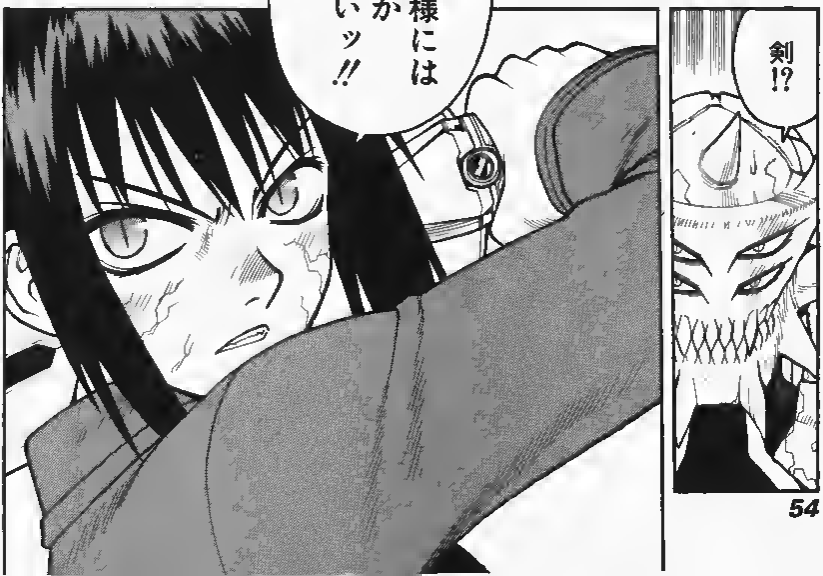


絶望しろ
プロフェッサー
ツバキ！

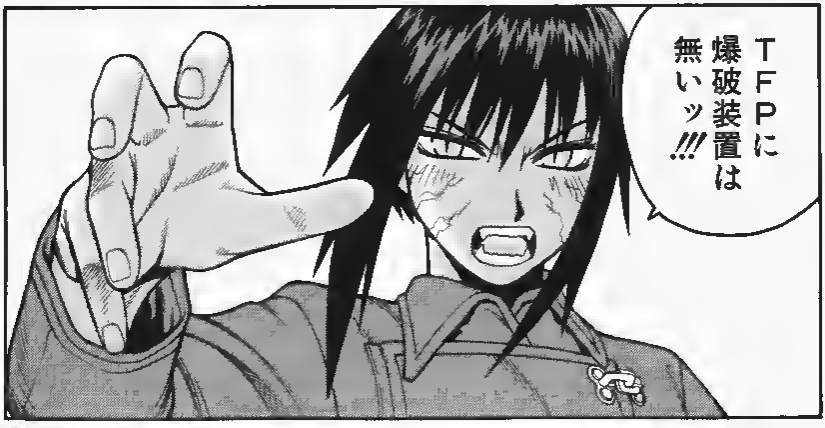
ピピピピ！
私も同じ結果た…
いい顔だよプロフェッサーツバキ…
それじゃあ決めて貰おう
TFPを爆破して全滅するか
定光くんが死に行く様をそこでじっくり観賞するのかを！


定光も
出来もしない事を
出来ると言い張り
しばしば私を
不安にさせる…


だが貴様には
怒りしか
感じないッ!!


剣!?

げぶッ…!?


ＴＦＰに
爆破装置は
無いッ!!!

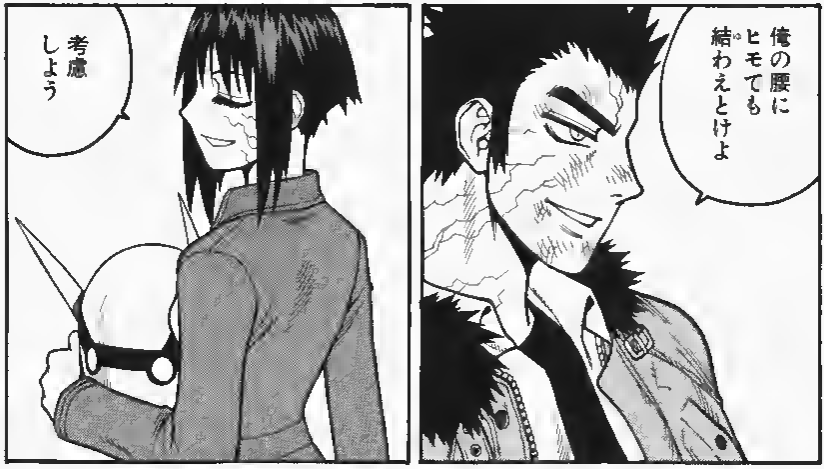
爆破装置が無いだと…？
俺も今チェックしたが本当に消えちまってる
どうなってやがんだ!?
バカな!! ありえない!!
あの場所にはボクの様な超能力者でない限り決して――…

……!!!
まさか!!!
ゴゴゴゴゴ

なぜだ…
なぜキミが
ここに…?
動けるか
サタミツ!?
う……
ポ…
ポンコツ?
どうして
ジェノサイドガンの
姿に…
「神代やよい」か
性格シエルを
入れ換えたんた

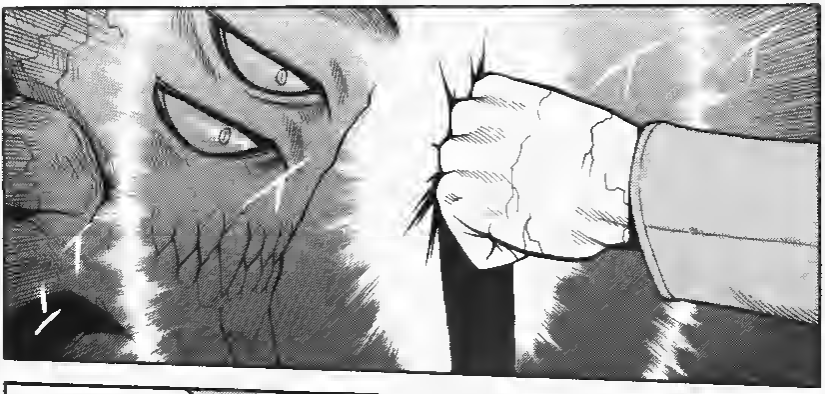
貴様にはその方が馴染み易かろう？
素手では勝てぬ相手と悟ったハズだ剣を取れ
とっとと ぶっ殺しちゃってよ 早く元に戻りたいんたから
定光
私は恐れていた

平行宇宙へと旅立ち「敵」と闘い「敵」を殺す…
その行為に「敵」と何の違いがあるのだろう？
「ヴァルチャー」の様に「随行体」の様に
繰り返される闘いの中で私もいつか貴様を見失うのではないか…？


俺の腰にヒモでも結わえとけよ
考慮しよう

サダミツ!!
ぐッ…
どうせ
折れちまっ
てんだ…
どうって
こたねえ!

これは
生存競争だ
定光くん!!
誰かが
死ぬ事で
誰かが
生きて行く!!
逃れ得ない
闘いだ!!
より優れた
「椿定光」
ただひとりが
生き残る!!
それは
つまり!!
!?



神代…
やっぱパンチは
効かねえわ

ふん
意地っ
張りめ！
うおお
バカにする
なあ!!

こうして
組むのも
久し振りだな
ポンコツ！
挨拶
している程
楽観的な
状況しゃないぞ

ガシッ
!!!
ジェノサイドガンも
パワータイプに
属してはいるが
攻撃面に
特化しているんだ
つまり
物理保護は
ねえんだな…

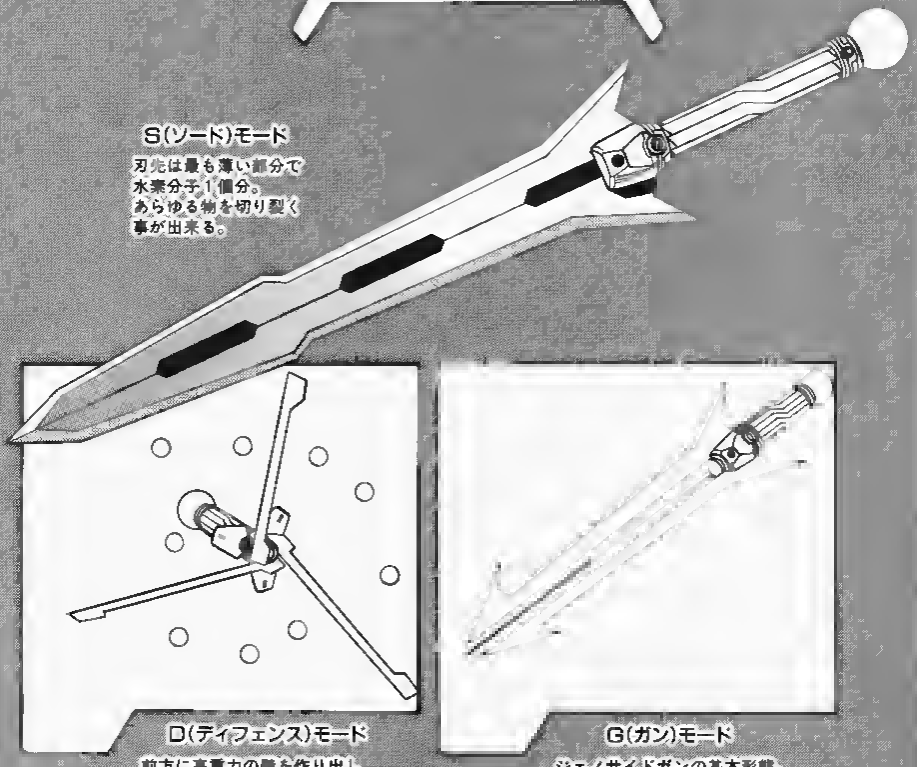
おッ…おい
ドコに行く
気だよ
ポンコツ!?
地上だ!!!
ジェノサイド
ガンの性能を
発揮するには
エリア51は
狭すぎる!
それに キミも
爆破装置の件で
「狗隠」の狼狽ぶりを
見たたろう?
くそッ…
やっぱり
そうだった
のか…
コオネの奴
あれ程 来るな
つったのに!

いッ…
今のは
何だ!?
あれが
コオネだ!!
まるで
白く輝く
「ヴァルチャー」の
様だ…

Battle61；生きている証
TESTIMONY OF LIVING
今のがコオネ!?

Battle 61：生きている証
TESTIMONY OF LIVING

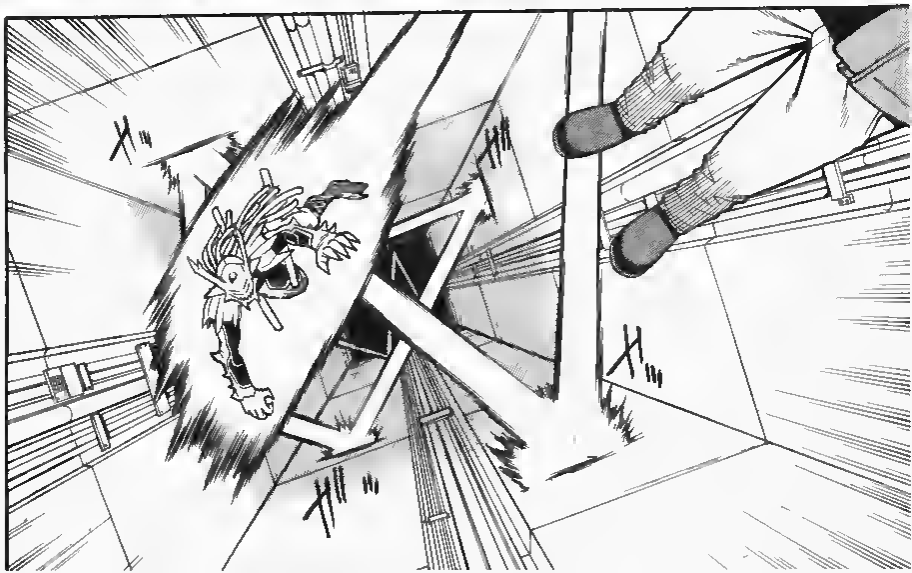
ジェノサイドガン3態



以上がジェノサイドカンの機能だ
SDG各モードへの切り替えは瞬時に行われ――…
サタミツ聞いているのか？
それよりもボンコツ…
さっきの白い「ヴァルチャー」
あれがコオネってなマジかよ？
あの姿だ…にわかには信じ難いだろうかね

…ポンコツ
引き返そうぜ
あの姿…
もちろん
俺達を見送りに
来たんじゃねえ
コオネは
狗隠と闘う為に
ここへ来たんだ！
我々の
加勢に来たと？
この世に
2人っきりの
兄妹みてえな
もんなんだろ？
絶対 闘わせる
訳にはいかねえ！
ゴッ

いや…
少なくとも
狗隠はコオネと
闘うつもりは
無い様たぞ



殺し合う相手は
生きてる者に限る
彼女は活ける屍…
闘う気は
さらさらないね！
A・J！
狗隠が仕掛けた
爆弾は
もうねえんだ！
いつまでも
そんな奴の
味方してんじゃ
ねえッ!!!
戦友を
見捨てる奴は
いすれ てめえも
同し目に遭う
傭兵にとっちゃ
裏切りは
最大のタブー
なのさ…
あは！
カッコイイね
A・J！
何が戦友だ
バカヤロー！
……
……
いかん…
サダミツ
しっかり
掴まっていろ！

うわッ!!!
「回収」用のアクティヴデバイスだ!!
懐かしい技使いやがってちくしょう!!

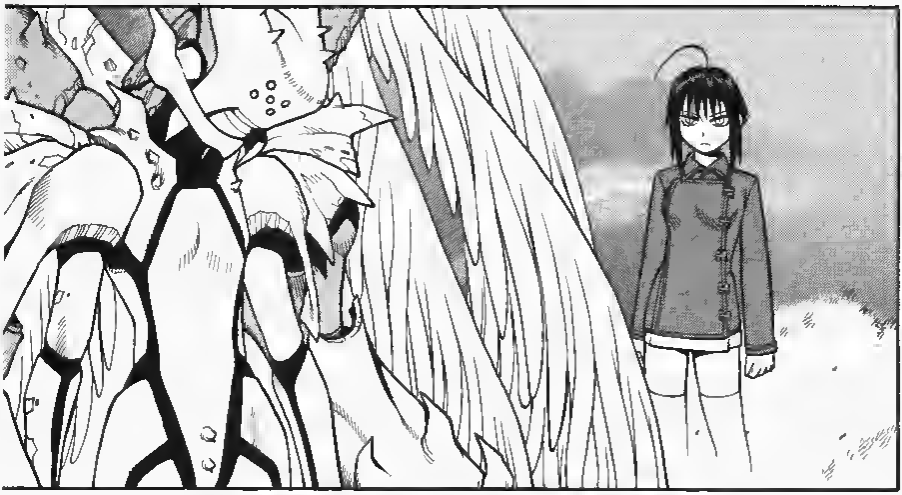
ふんッ!!!
K!!!

ヒュン!!

外に出ても
状況変わんねー
じゃねえか!?
このまま
空中戦に
持っていく
そ!!

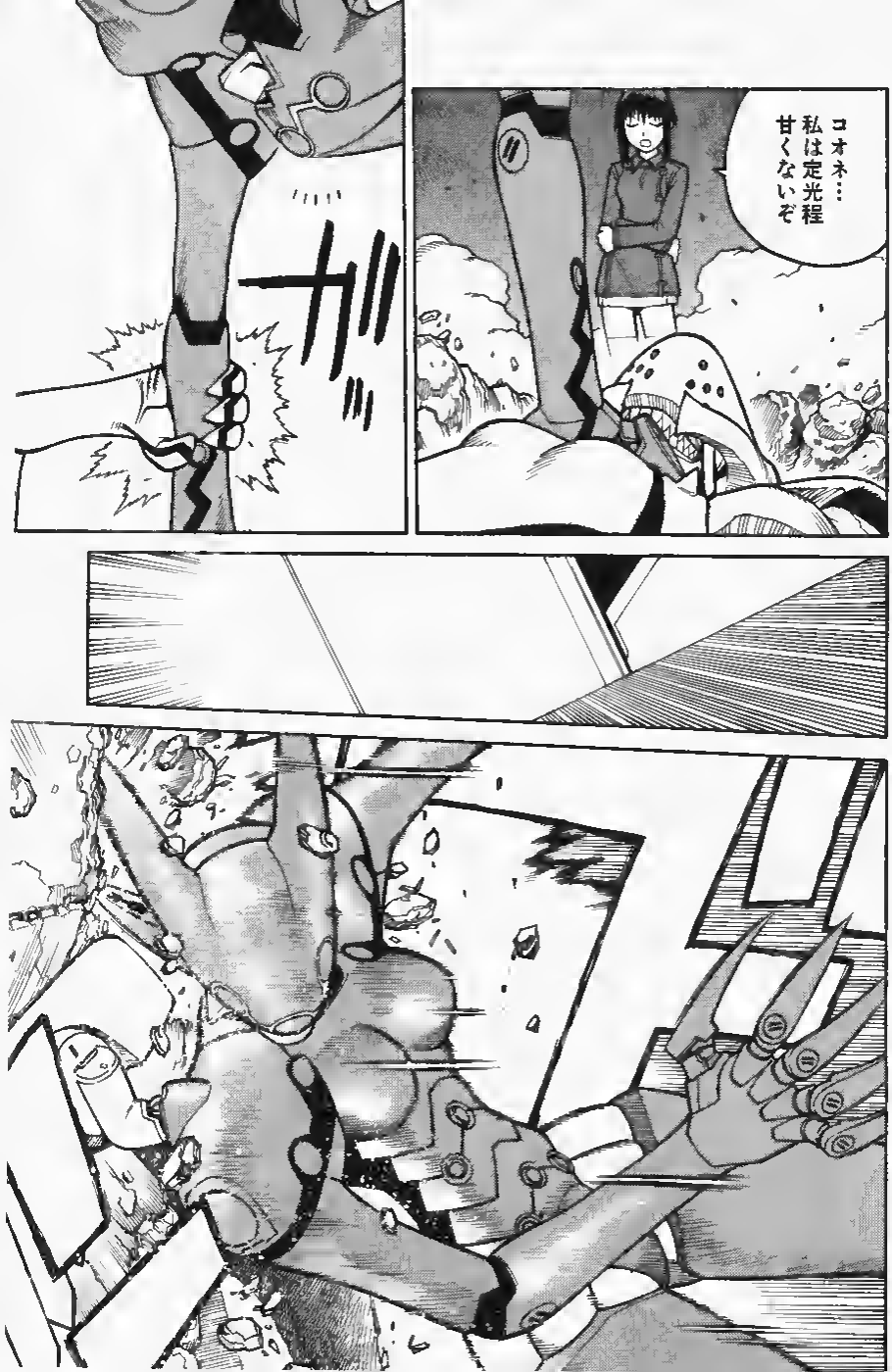
コオネは!?
付いて来てや
しねえか!?
問題ない
「神代やよい」か
足止めしている!
神代が!?
問題
大アリな
気がする…

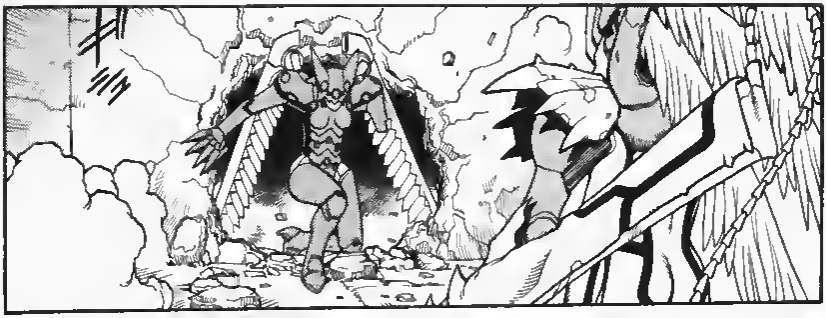
やめろ
コオネ



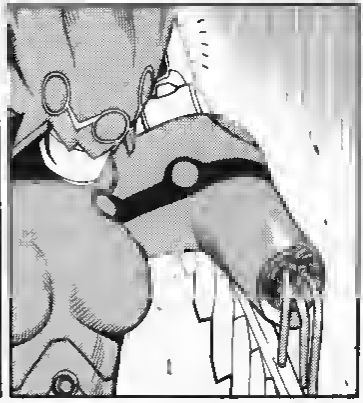
これは
定光自身の意志で
乗り越えねば
ならない試練
手出しは
私が許さんぞ

「ヴァルチャー」
！


コオネ…
私は定光程
甘くないぞ



その姿はコケオドシでは無いという訳か…
だがまだまだだな！



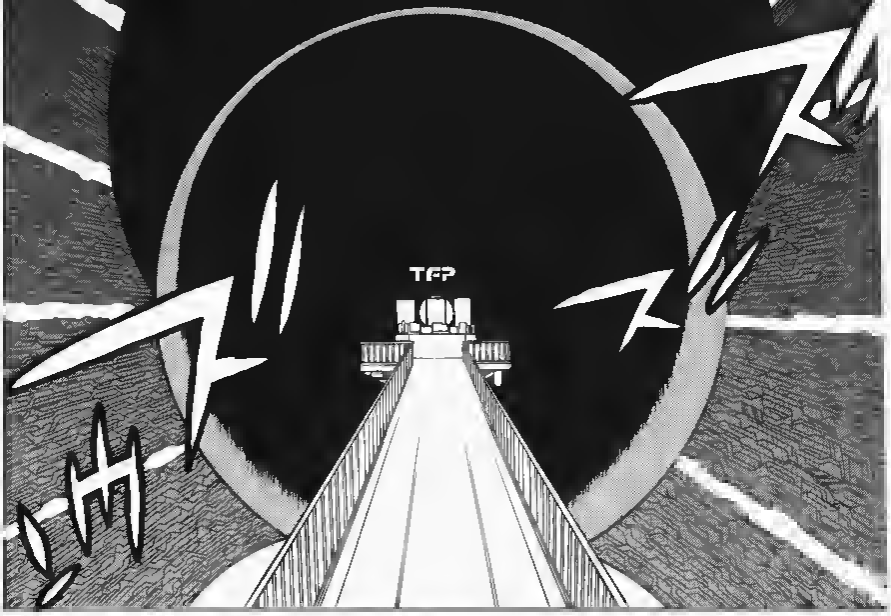
…サタミツ
キミの予感は
的中した様だ
「神代やよい」め
信しられんよ
全く！
あ――…
あの2人
仲悪かったしな

とりあえず
足止めは
してくれてんだろ？
しかし
この調子では
TFPを
破壊しかねんぞ

はあッ!!!

また
来たぞ!!!
Dモード！
破片に
注意しろ！

ドカ
うぅおおぉおお!!


TFP
ズ
ズ
ズ

ざわ
ざわ
ざわ

まさか崩れやしないだろうね…？
核ミサイルの直撃にも耐えられるハズだけどな

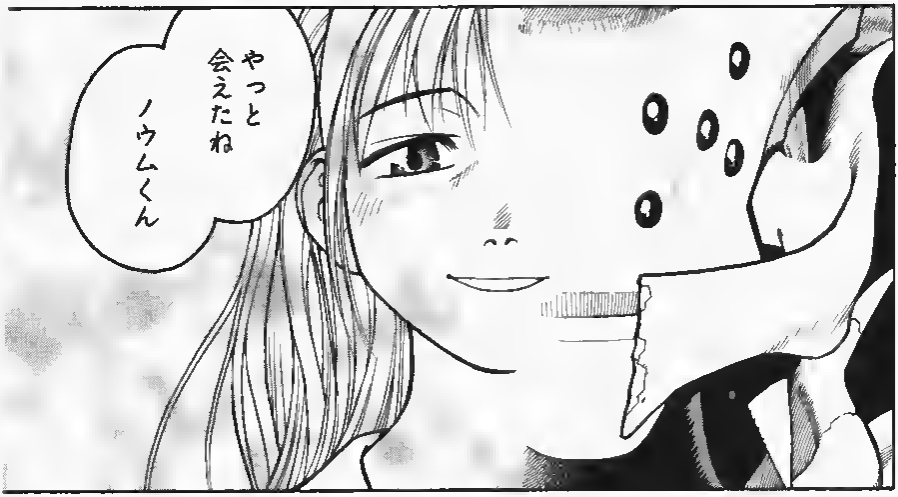
でも万一スキャナのフレームに歪みが出ると正確な量子スピンの計測が出来なくなってしまうわ！
へえ…どうなっちゃう訳？

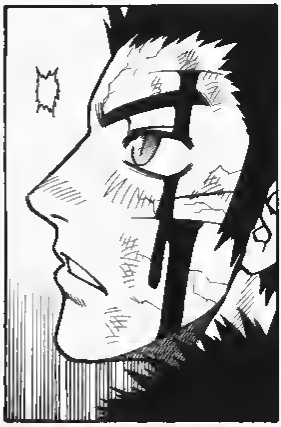
誤差が生じれば平行宇宙座標の算出が出来ない
つまりプロフェッサーは故郷に戻れなくなってしまう！
早くプロフェッサーを呼び戻してくれ！

ごめんね
やよいちゃん…
私……
どうしても
行かなきゃ
ノウムくんの
心が
死んでしまう
前に

食らえ!!!
あっはは!
危ない
危ない!
それを
食らっちゃ
ひとたまりも
なさそうだ!
笑ってる
場合じゃ
ねえぞ…
心配ないさ
A・J…
ボクはそんなに
ノロマじゃない!

そうじゃねえ
あの娘ちゃん
「ヴァルチャー」を
負かしちまった
じきに
ここへ来るぜ！
星さえ
打ち砕く
「ヴァルチャー」
か…
有り得ない
事が起きて
しまった！
……
…いや
有り得ねえ事は
これから起きるんだ…


やっと
会えたね
ノウムくん



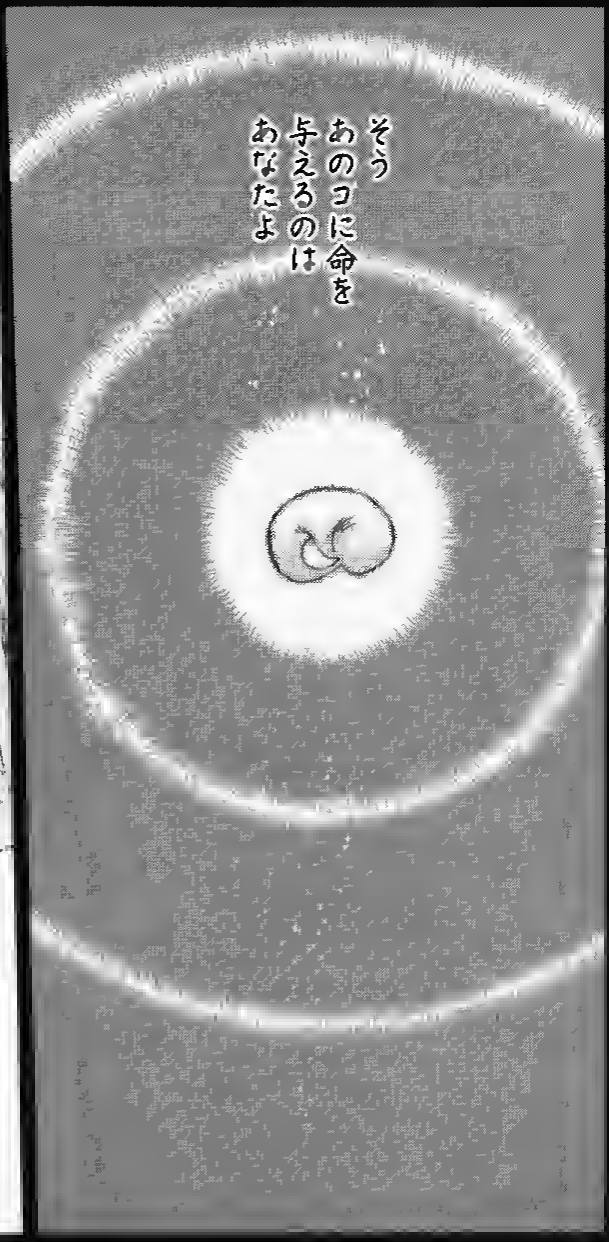
違う…
……??

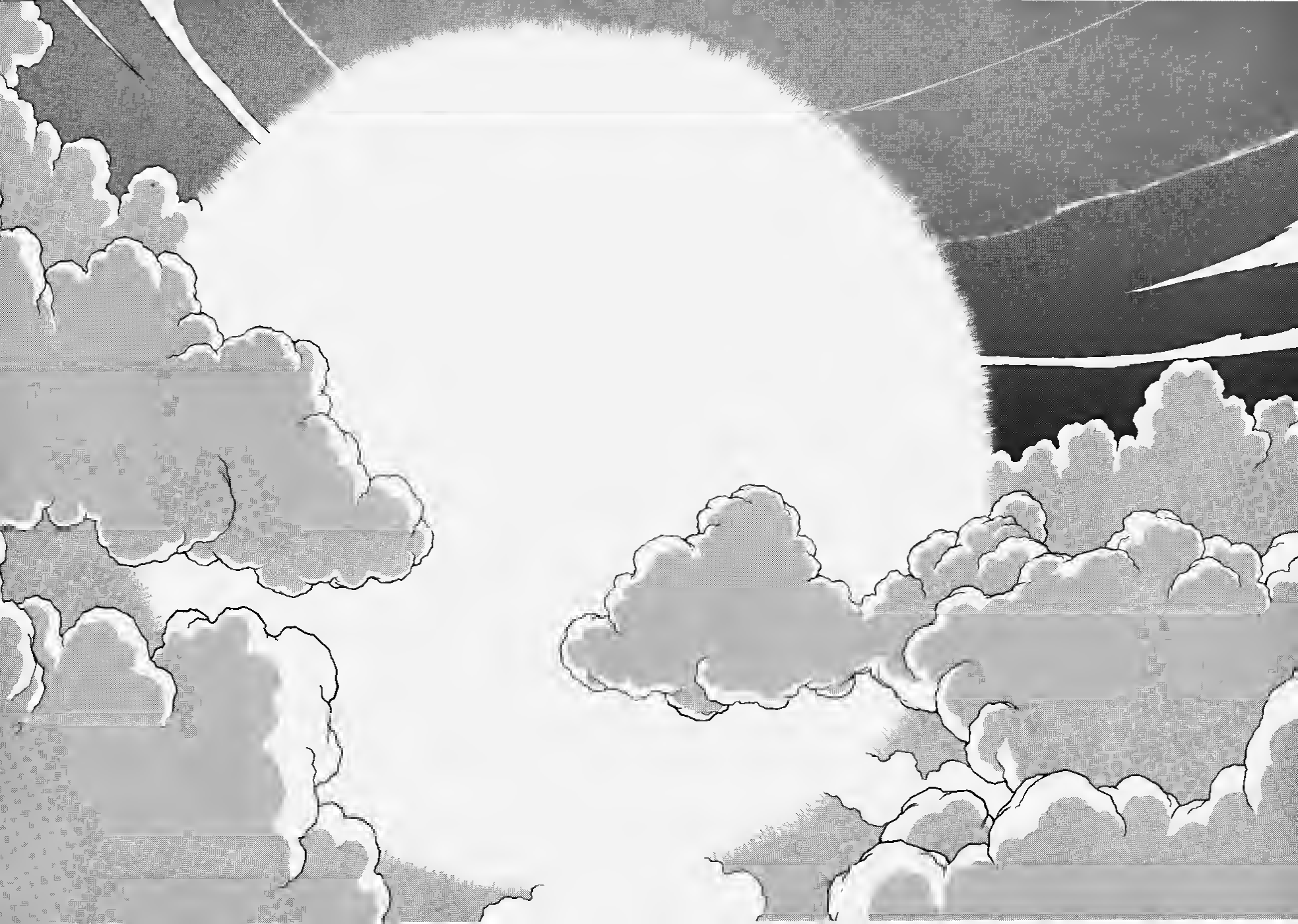
あれは…
あれは
コオネじゃ
ねえ！
何故だ…
何故キミは
ここに
居るんだ？

キミの存在を
感じる度
キミの声を
耳にする度
ボクは自分が
ひとりぼっち
なんだと
実感する
コオネ
キミはもう
とっくに
死んでしまったんだ
ごめんなさい
ノウムくん…
その名で
ボクを
呼ぶなあ!!
ぼくはもう
椿定光
なんだ!!
キミはボクを
ひとりぼっちに
した!!
ボクを置き去りに
したんだ!!
TGP

ごめんなさい…
でも 私の命は
元々長くは
なかったの
ドクターメンゲレに
お願いしても
神様に
お願いしても
ダメだった…
でも 私は
ノウムくんを
ひとりぼっちに
させたくない！
だから私は
この子を
遺したの…
黙れ黙れ
ボクの前から
消えろ!!

あのコは
私が…
私達が
生きている
証(あかし)――…
私達が
なりたかった
もの――…
じゃあ あのコは
ボク達の…


そう
あのコに命を
与えるのは
あなたよ



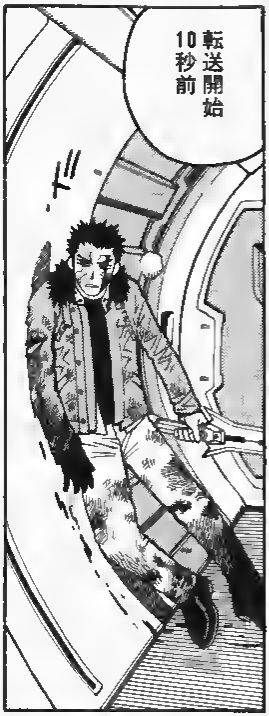
この時
何が起きたのか
…俺はよく
覚えてねえ

ポンコツは
例によって
訳のわからねえ
専門用語を駆使して
その時の様子を
説明してくれた
神代は
「あれは嘘だ」
と言った

俺は――…
ゴゴゴ

うおおッ!!!
くそッ…！
神代!!
このドアを
開けろ!!
TFP

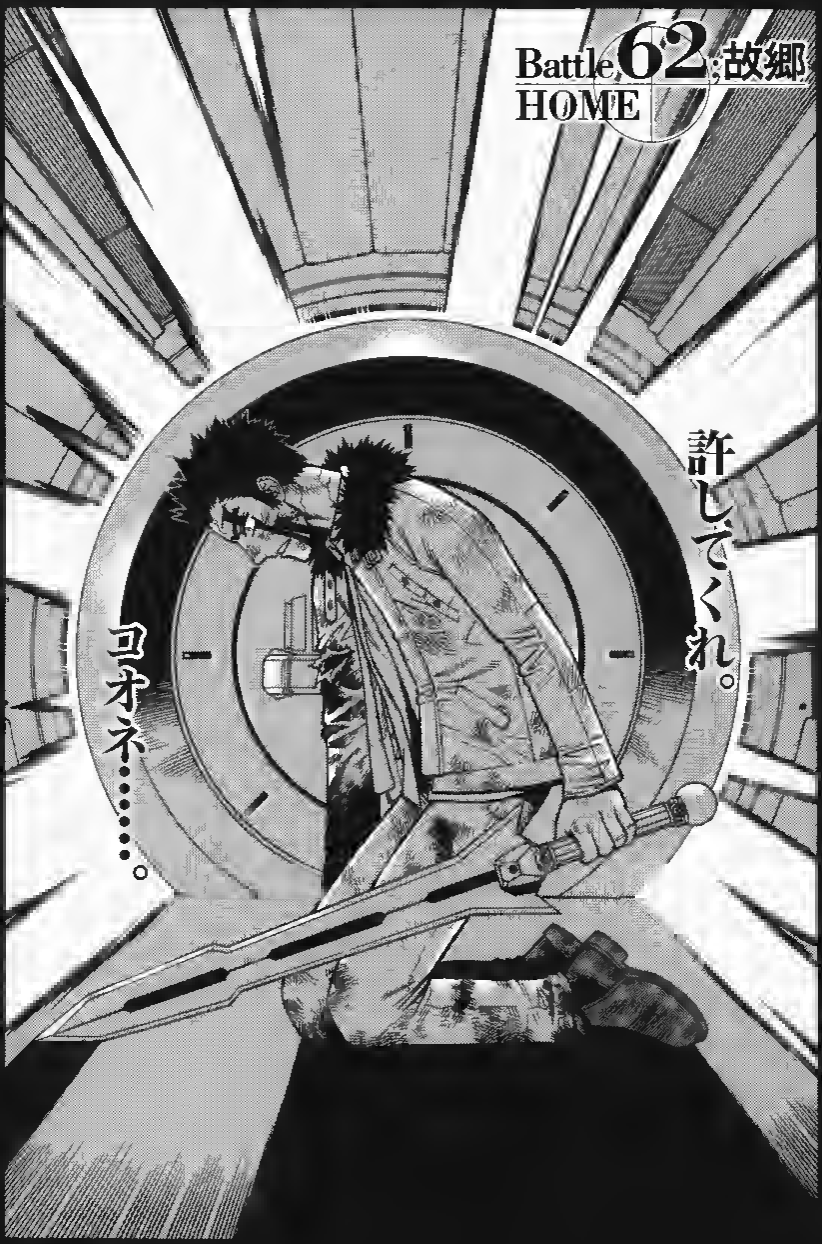
平行宇宙
転移プロセスは
既に始まっている
完了するまで
ドアは開かん


転送開始
10秒前

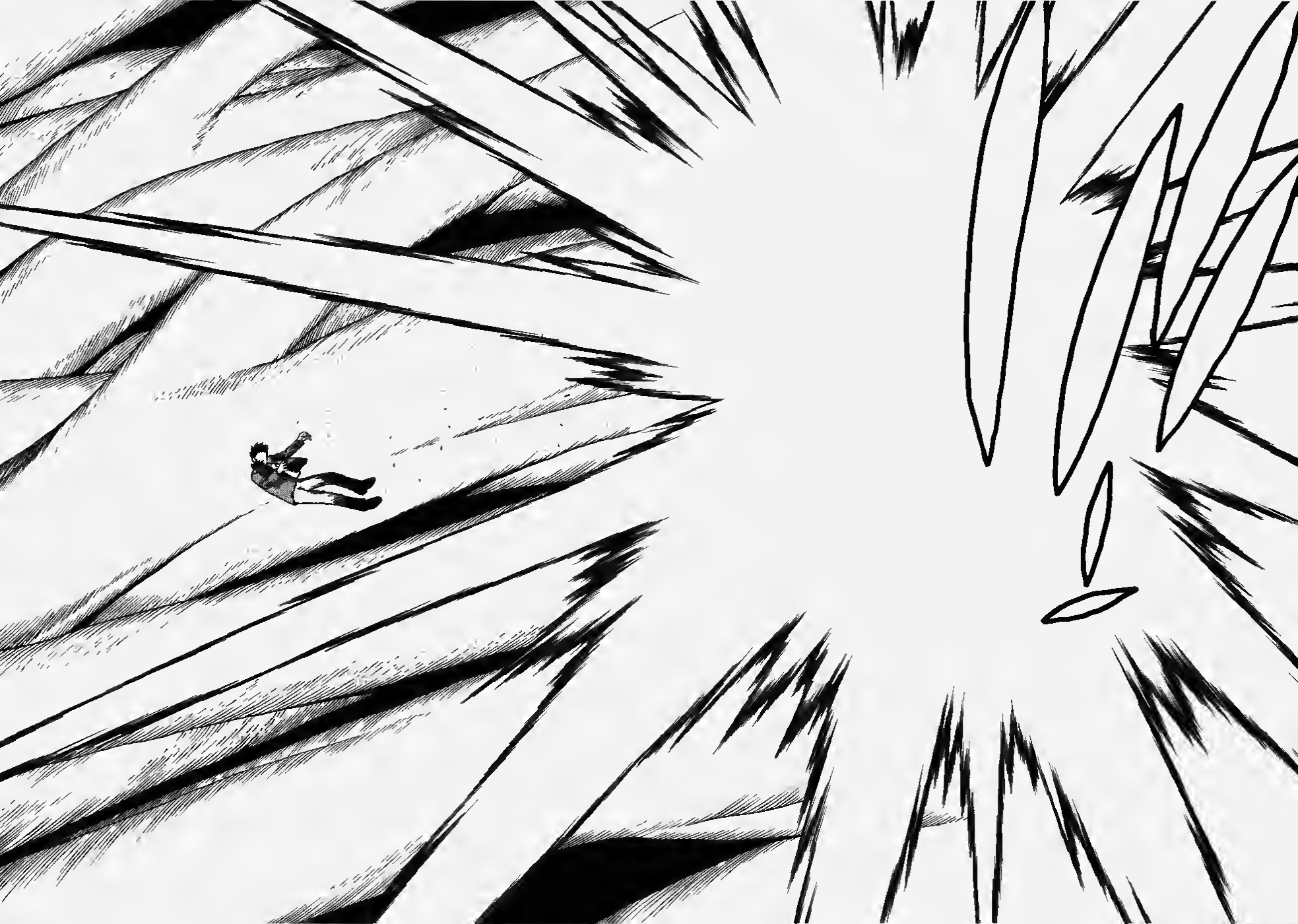
…ポンコツ
教えてくれ

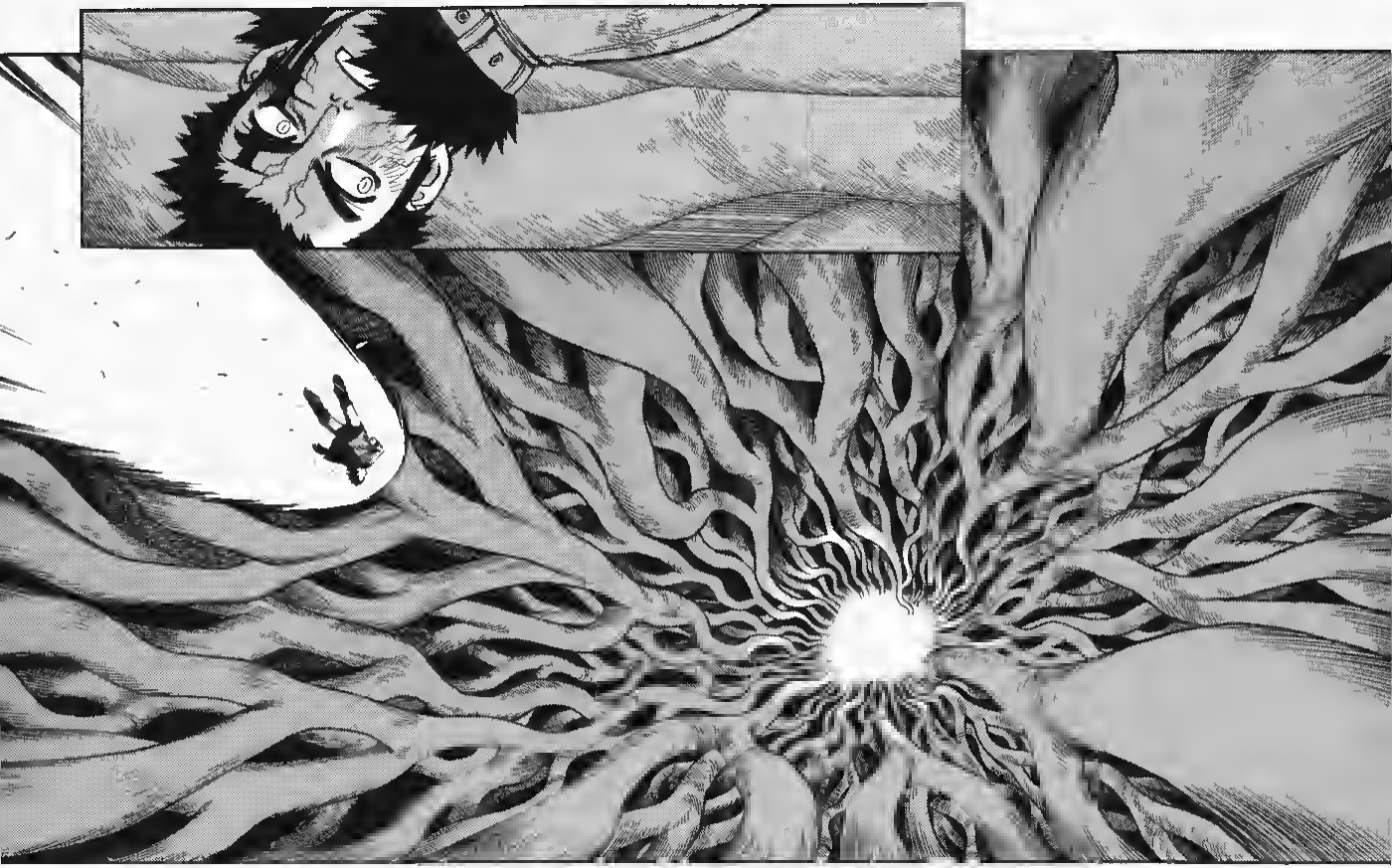
コオネに
何が起きた?
無事なのか?
……
……

…このジェノサイトカンでは詳しいデータ分析か出来ない
私自身結論を急きたくはないんた…サタミツ時間をくれ！
ポンコツッ!!!
……わかった
私のセンサーはコオネの反応の消滅を確認した
BON VOYAGE!
BON VOYAGE!
ウソだ…


Battle.62:故郷
HOME
許してくれ。
ユオネ……。

コオネ
すまねえ
……ッ!!





意外と早く
意識が戻ったな

丁度
貴様の傷の
処置を
終えた所だ

折れていた
肋骨と
右腕尺骨を
固定…
幾つかの臓器に
軽い内出血が
認められるが
安静を保てば
自然治癒
するだろう
多数の外傷は
縫合したが
衣料用の糸を
使ったぞ
そのせいで
貴様の着衣を
修理する分が
不足するやも
しれん

神代…
俺は なんで おめぇん家で 寝てるんだ?
俺は… 俺達は確か
そうだ アメリカの エリア51で…
コオ ネッ…!!!

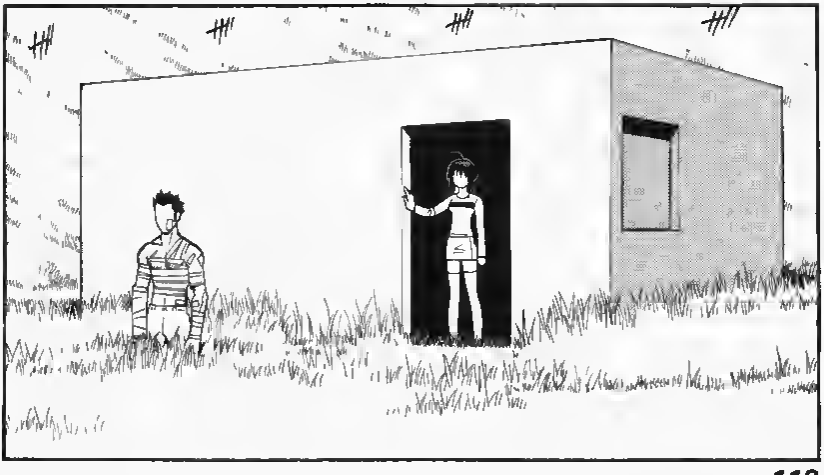
うわあッ!!!
ウッ…!!?

TFP

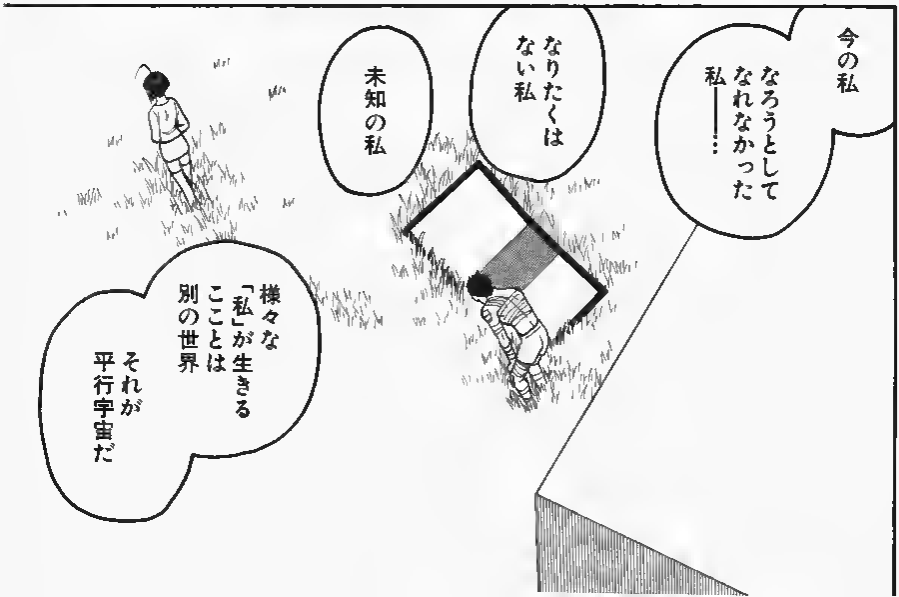
私は今
ここのTFPに
異常がないか
チェック
している

なにしろ
見ての通りの
有り様だからね…
何かあれば
必ず報告する
キミは
休んでいてくれ！

気が付いたか
サタミツ
キミは
重傷なんだ
余り
動き回るなよ



ふたたび
この風景を
眺める事に
なるとはな
神代……
ここが
おめえの故郷
なのか…？


今の私
なろうとして
なれなかった
私――…
なりたくは
ない私
未知の私
様々な
「私」が生きる
ここは
別の世界
それが
平行宇宙だ

「平行宇宙に存在する喪失した自己の欠片」…

「その意識を統合出来るとすれば人類は新たな進化を遂げるだろう」

ある夢想家はそう説いた

「量子論のマリアがチベットに籠って曼荼羅を描き始めた」

学界は夢想家をそう批判した

そんな雑音が夢想家の耳に届くハズもない…計画は始まった

計画から派生した数々の先端技術を米政府は高く評価する

技術の流出を恐れるあまり計画を隠蔽する程に――…

大学の研究室から始まった計画は米空軍の管理下に置かれ その拠点をネバダ州グルーム・レイクへと移す

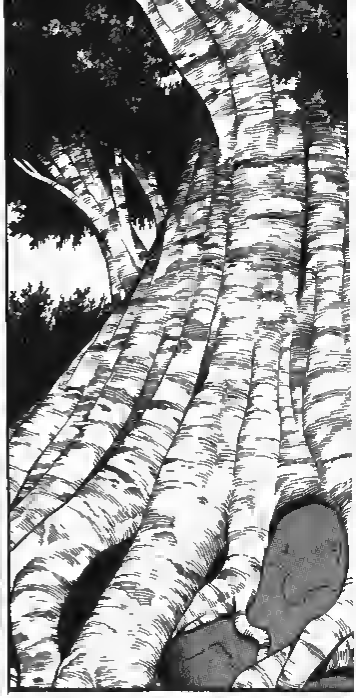
エリア51と呼ばれる秘密基地地下3百メートル――…

そして ついに
計画を象徴する
装置が姿を現した
それは
別の「私」を
発見する
それは
全ての「私」を
ひとつにする
TFP
「もし私が男なら」
「もし私が天使なら」
そんな突飛な
「私」さえ
作り出す事の
出来る装置
TFP
アリス

最初の
装置実験が
行われたのは
一九八二年…
自ら
被験者となった
夢想家は
我が子の
暗澹たる
未来を知る
そして まるで
取り繕う様に
この世界を
作った
この宇宙は
貴様を護る力を
得ようと
未熟なＴＦＰで
作り出した世界
なのだ
だが
ここに在るのは
何だ…？
最早
異世界への
扉としてしか
用を成さない
ＴＦＰ
火力が強すぎて
扱い辛い
「ヴァルチャー」…

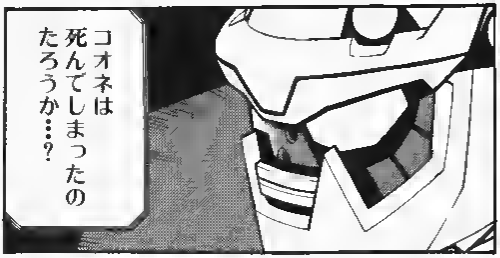
…そして
貴様を護るに
覚束ない
17歳の「神代やよい」
それだけだ
直径わずか
百メートルの
宇宙
そこを覆う
草原は
瞬く間に
枯れ果てた
私を産んだ
親も存在しない
これを故郷と
呼べるのか？
ここは
空ろな世界
夢破れた
夢想家が
見た悪夢だ

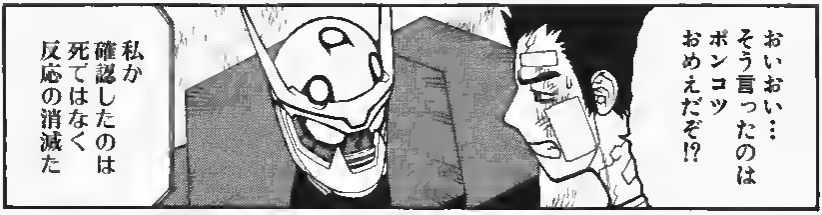
この木は枯れてねえんだな…
TFPからエネルギーを吸収して成長する結晶の一種たこの宇宙では「木」と呼ぶのかもしれないかね

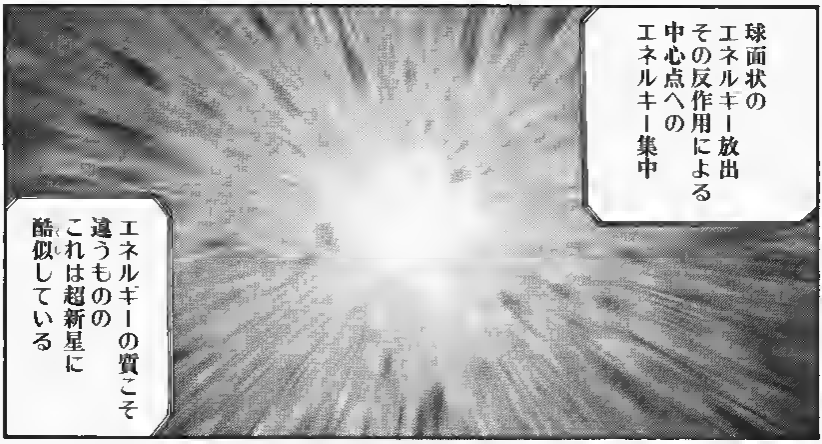


「木」のお陰でTFPの重力素子が不足している
「ヴァルチャー」から補充しているが3日程かかりそうだ
3日も足止めかよ…

…サダミツキミはどう考えているんだ？
ん…？


コオネは死んでしまったのたろうか…？


おいおい…
そう言ったのは
ポンコツ
おめえだぞ!?
私か
確認したのは
死ではなく
反応の消滅た


球面状の
エネルギー放出
その反作用による
中心点への
エネルギー集中
エネルギーの質こそ
違うものの
これは超新星に
酷似している

老いた星か
新たな星に
生まれ変わる
瞬間た
生まれ
変わる…
コオネか
サタミツの前て
死を選ふなど
余リに考え難い
キミか悲しむ
事を最も
恐れていたのに
その辺に
しといてくれ
里心が
ついちまうよ
しかし
サタミツ!

コオネは…
コオネは きっと
俺達の背中を
押してくれたんだ
と思う
「自分の事は
心配するな
前に進め」
ってな…
必死て そう
思う様にする
サタミツが
そう考えるなら
私も従おう
戻らず
立ち止まらず…
前進あるのみた
そういう
事だ
目的か
果たせなかった
以上 ここにも
長居は無用だ
キミの回復をみて
予定通り
私の母星に
向かおう
ああ…
今のままじゃ
「敵」を倒すなんて
夢物語だ
バッチリ
準備しとか
ねえと…

何だよ
目的って？
……
いや
さっき
「神代やよい」と
話していたのは
その事では？
ああ…
神代が故郷に
戻るのを
嫌がるハズだぜ
こんなトコで
一人ぼっち
なんてよ…
あきれたぞ
サタミツ…
思い出してみろ…
嫌かる「神代やよい」を
この平行宇宙に
連れて来た理由は
何だったのだ？
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あッ!?!
この本も暗記する程読んだつもりだったが…
案外忘れているものだ

家庭料理の入門書だ
全く笑わせてくれる…
ここには台所も無ければ食料だって存在しないというのに――…
10日

さ
定光…？
も…
元に戻ってねえッ!!!
「変質」したまんまじゃねえか!!!

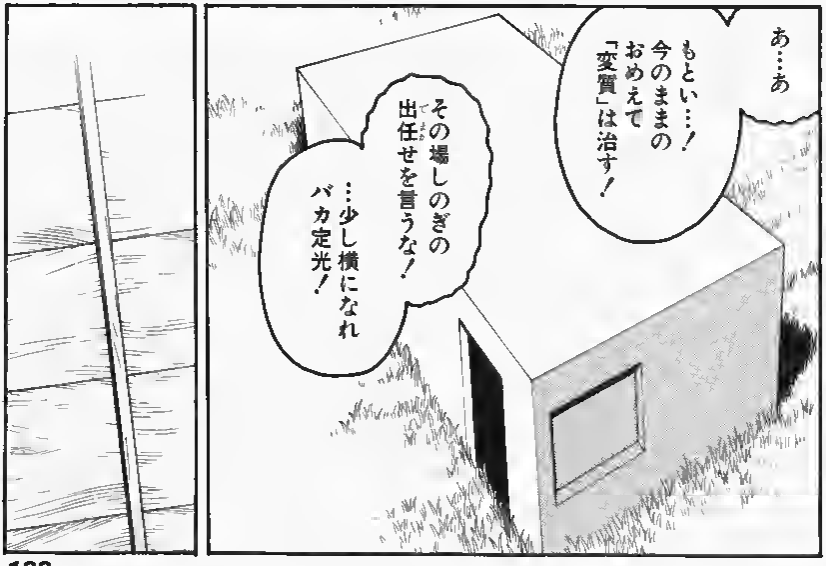
何だ
ちくしょう!!!
どうなって
やがるッ!?!
ふ……
ふん!
故郷の
平行宇宙に
帰れば「変質」が
治る?
根拠も何も
ありはしない!
ただの妄想だ!
何を
偉ぶって
やがんだよ!
私がここに
来る事に
同意したのは
「敵」を討つ上で
拠点になると
考えたからだ
もとより
「変質」を
治すつもりは
ないのだが…
どうだ
これで文句
あるまい!
抜本的な
解決法じゃねえ
つー事以外はな
あのな
神代…

ハイテクでも
魔法でもいい
元に戻る
方法があるなら
宇宙の果てだって
行ってやる

だから
神代
絶対に
あきらめるな

私が元に戻るという事は
つまり 私はいずれ貴様を出産する立場になる訳だがな

あ


あ…あ
もとい…！
今のままのおめえで「変質」は治す！
その場しのぎの出任せを言うな！
…少し横になれバカ定光！

定光
我々は大きな
代償を伴い
ここまで来た

ハイテクや
魔法は
その為に使う
べきだ

「敵」を倒す
それが
我々の選んだ
道なのだから

Battle 63: Orgel

TFP
これでどうだァ
コノヤロ――ッ!!!!

サダミツ
それか
どうしたと
いうのだ？
どうした
じゃねえよ
ポンコツ
見りゃ
わかんだろ！
ここと
ここ!!
特に ここの
ヒビときたら…
今にもポッキリ
いっちまい
そうじゃねえか!!
バカバカしい…
激しい戦闘の中でも
無事たったのだ
性交程度で
折れる訳は
ないだろう？
性交って
言うな!!!
折れなくっ
たって
痛えんだよ!!!

あの薬を
飲んだってなあ
「変質」の痛みが
完全に消えるって
訳じゃねえんだ!!

ぶっちゃけ
勃たねえんだよ!!!

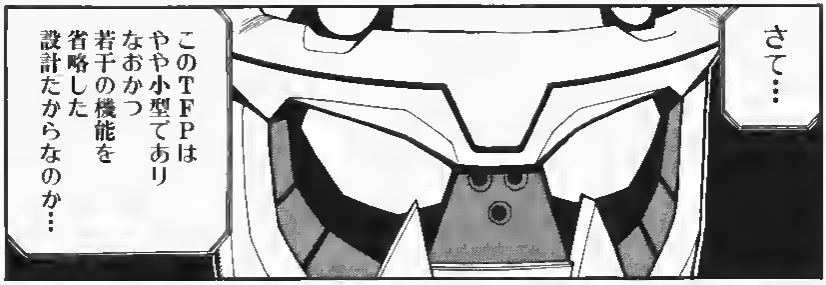
そうか…
それは
申し訳ない

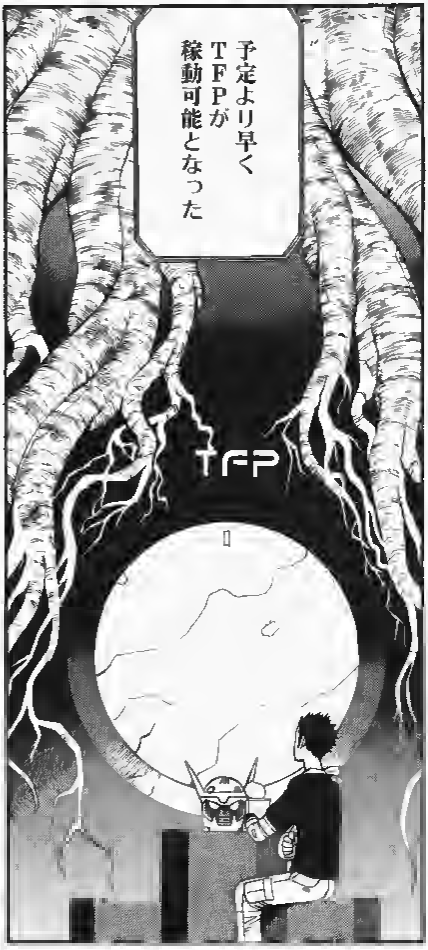
折角
2人きりなのた…
親睦を深めるには
よい機会ではと
思ったのでな

余計な
お世話だ!

神代ッ!!
ハラ減ったぞ
何か喰う物
ねえか!?

貴様の宇宙から
持ち込んだ食料は
それが最後だ
カップメンしか
持って来なかった
のかよ…
半分
喰うか？
要らん
それで…？
我々を
集めたのは
何故だ
「随行体」？
うむ
実はな…
変わった味の
カップメン
だな…
新製品か
これ？
湯が
足りなくてな
貴様の傷を
洗浄した水を
再利用した
ぶあは!!!
…俺の
血の味かよッ!?!!


さて…
このTFPは
やや小型であり
なおかつ
若干の機能を
省略した
設計だからなのか…


予定より早く
TFPが
稼動可能となった
TFP

何か
引っ掛かる
言い方だよな
うむ

あっさり
認めるなよ…
TFPとは
あらゆる場所へと
物体を転送する
巨大な
テレポート装置と
言っていい
転送方法は
大きく分けて
3種類

例えは
このTFPから
あの「神代やよい」の
部屋へと…

これを
「限定転送」
と言う

PAST
TFP
TFP
PARALLEL WORLD
Ⓑ
PARALLEL WORLD
Ⓐ
TFP
FUTURE
FUTURE

平行宇宙間の
テレポートでは
場所に加えて
時間を設定する
一種の
タイムマシンだな

これを
「拡張転送」と
呼ぶ

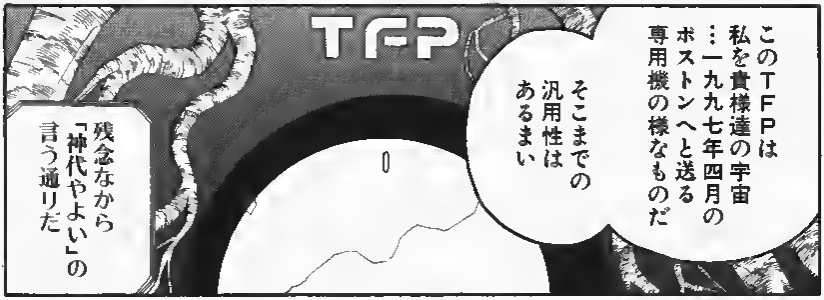
さらに
「存在しない」
という存在の
平行宇宙…

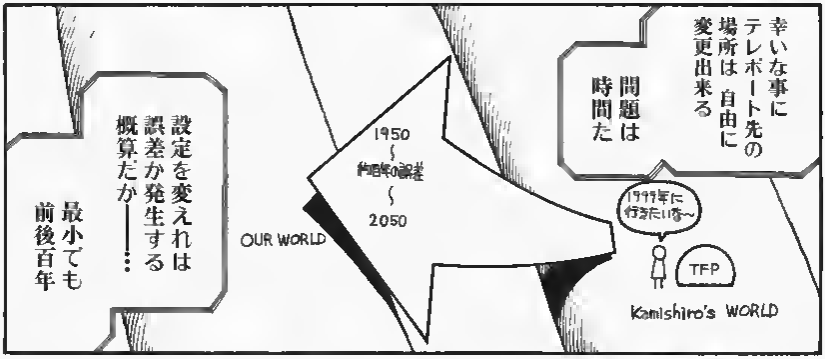
まさに今
我々の居る類の
世界への
テレポートを
「例外転送」と…

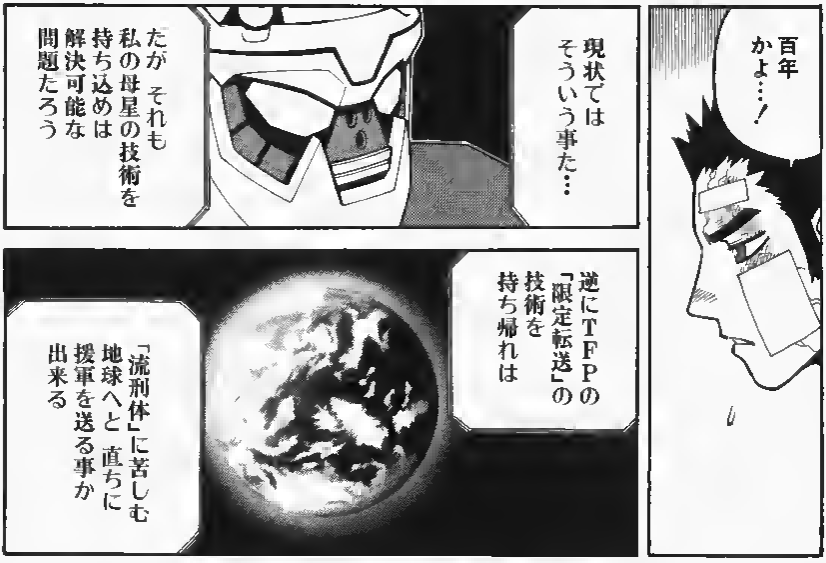
待った!
タイムマシンてな
未来とか過去に
行ったり出来る
ヤツだよな?

じゃあよ…
コオネが
無事で居るのか
ちょっと様子を
見に行くなんて
事も――…

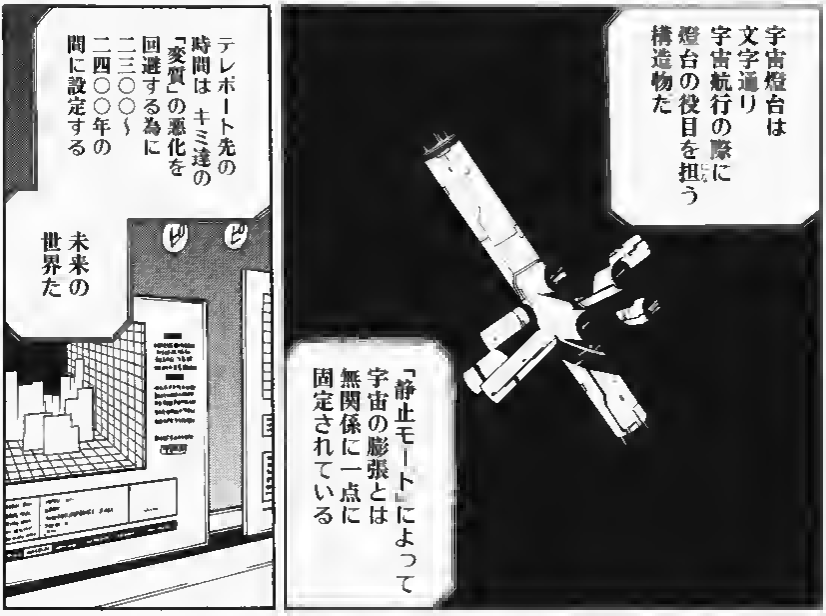
それは
恐らく
不可能だ


TFP
このTFPは私を貴様達の宇宙…一九九七年四月のボストンへと送る専用機の様なものだ
そこまでの汎用性はあるまい
残念なから「神代やよい」の言う通りだ

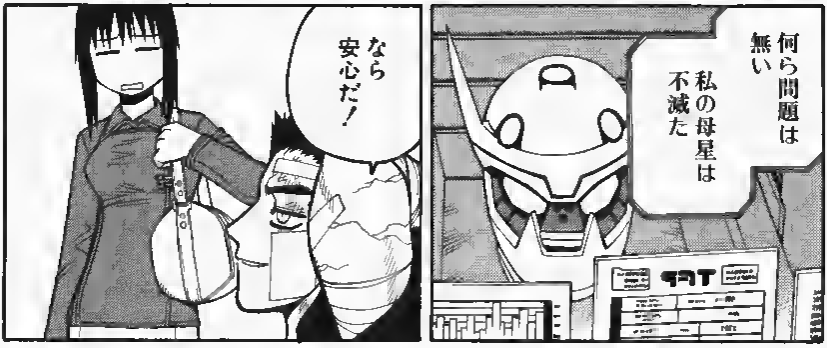

幸いな事にテレポート先の場所は自由に変更出来る
問題は時間た
1997年に行きたいな〜
TFP
Kamishiro's WORLD
1950
〜
約百年の誤差
〜
2050
OUR WORLD
設定を変えれは誤差か発生する概算だか……
最小でも前後百年


百年かよ…!
現状ではそういう事た…
たが それも私の母星の技術を持ち込めは解決可能な問題たろう
逆にTFPの「限定転送」の技術を持ち帰れは
「流刑体」に苦しむ地球へと 直ちに援軍を送る事か出来る

「変質」を治療出来る可能性が高いのも「随行体」の母星だろう
オッケー…コオネの件はとりあえず忘れてくれ
ボンコツのクニへ行こう！
了解した
だかここでもやはりTFPの誤差が問題となる
ゴゴゴ
ガガガ
我々の宇宙は膨張している…母星かどこにあるのか正確にはわからないんだ
そこで「宇宙燈台」を経由しようと思う
宇宙燈台？
ガガ
ゴゴ


宇宙燈台は
文字通り
宇宙航行の際に
燈台の役目を担う
構造物だ
「静止モート」によって
宇宙の膨張とは
無関係に一点に
固定されている
テレポート先の
時間は キミ達の
「変質」の悪化を
回避する為に
二三〇〇～
二四〇〇年の
間に設定する
未来の
世界だ

カップメン
以外の喰い物が
あるなら
ドコでもいいぜ
「随行体」
貴様が
母星を離れて
数百年が
過ぎているのだろう?


何ら問題は
無い
私の母星は
不滅だ
なら
安心だ!

貴様達は
どうして そう
単純なんだ？
調いに
行く訳じゃ
ねえしな？
「拡張転送」を
開始する

うお!!!
ポンコツ…!!!
これは
酷いな
ゴゴゴゴゴゴゴゴ
どうやら
大型宇宙船が
接触事故を
起こしたらしいね

事故の衝撃で
宇宙燈台の
位置がズレている

物理保護範囲
ギリギリに
運良く
転送出来たよ

一難去ってまた一難

旨い空気とは
言えないが
呼吸出来るだけ
マシという事か…

宇宙燈台には
非常用の
メンテナンス
モシュールが
常備されている

キミ達2人は
ここで
待っていてくれ

何だって?

メンテナンス
モジュールを使えば
ある程度は機能を
改善出来るハズた

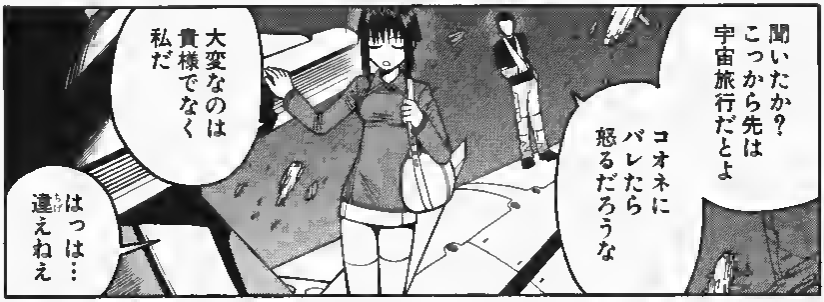
キミ達を
母星に案内
する程度のね

おいおい!
まさか変身して
宇宙遊泳しろって
てんじゃ
ねえだろうな!?

遊泳でなく
航行だ

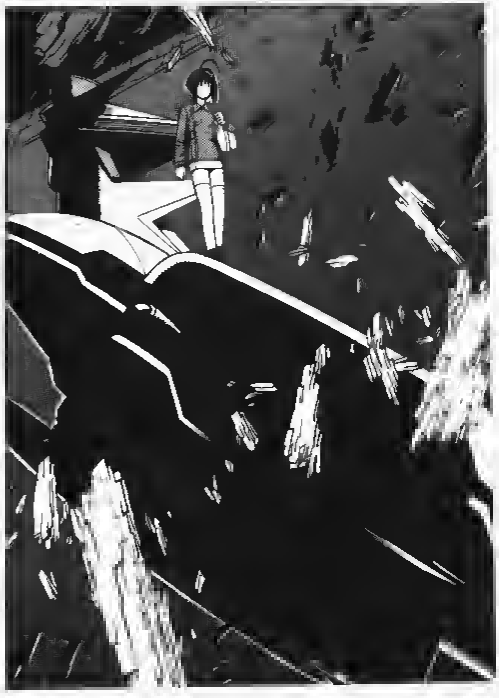
我々は
「着る宇宙船」
だぞ?

なるほどな


聞いたか？
こっから先は
宇宙旅行だとよ
コオネに
バレたら
怒るだろうな
大変なのは
貴様でなく
私だ
はっは…
違えねえ

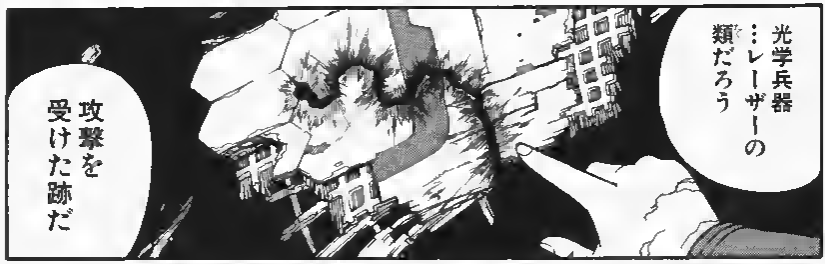
宇宙船が
事故を起こすのだ…
「随行体」の文明は
滅んでいなかった
という事だな

貴様の
「変質」
治せると
いいな



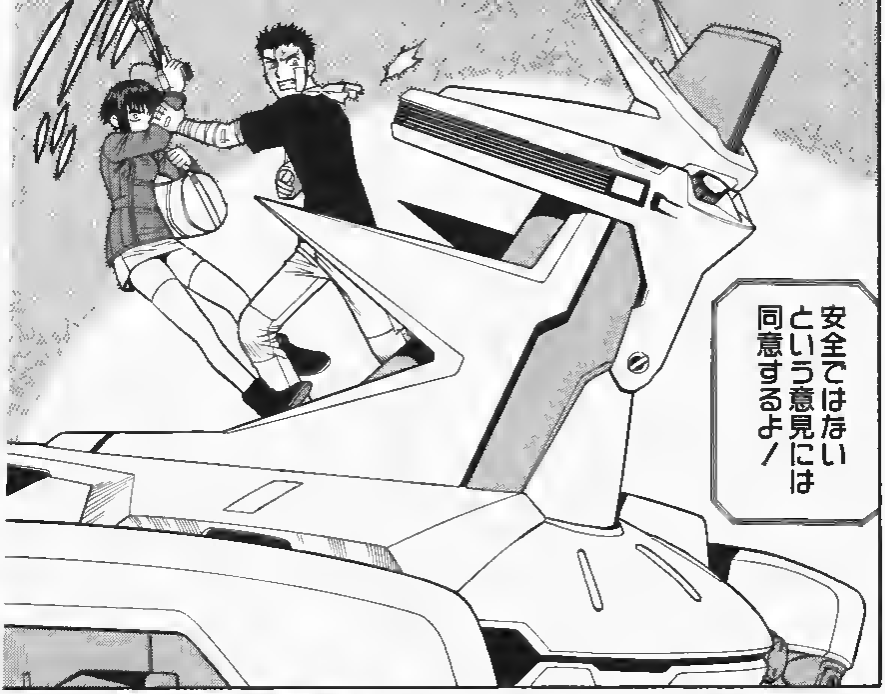
あー…
まあ
そうだな
でも「敵」と
闘えば また
「変質」しちまう
治せたとしても
先の話だぜ…
そ…
そうか
そうだな
そッ…
その通りだ
すまん！
??
何を
そんなに
うろたえ
てんだ？
うわ
最悪ッ!!!
あの話
聞いてたの
かよ!?!
ベッ…別に
聞きたくて
聞いていたんじゃ
ないぞ！

いや その…
アレだ!
まるっきり
勃たねえ
訳じゃねえんだ!!
ただ…
なんつうんだ?
その…
コトに至るなら
完璧に越した事は
ねえっつうか…
いや むしろ
そうでなきゃ
ダメな訳で…
あれを見ろ
定光

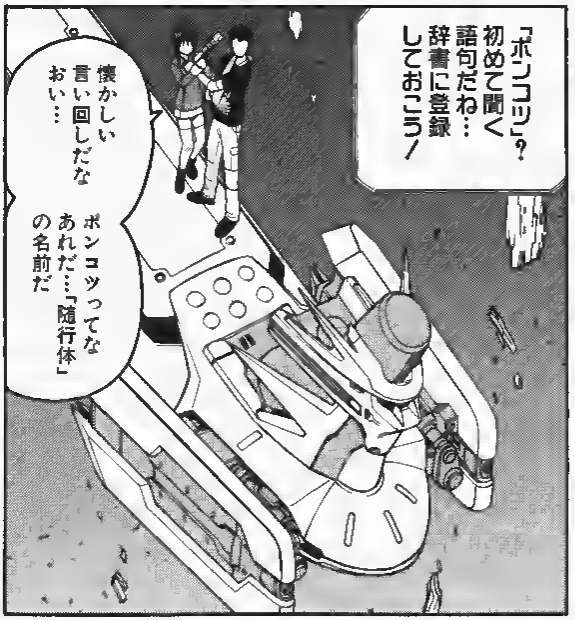

光学兵器
…レーザーの
類だろう
攻撃を
受けた跡だ

といつもこいつも
ドンパチ好きで
参るぜ…
ここは
安全とは
言えない…
用心しろ!

宇宙船は
何者かと
交戦した末に
宇宙燈台と
接触したのだ!


安全ではないという意見には同意するよ！

手を離せ定光ッ!!
おめえ…ポンコツの仲間か？


「ポンコツ」？初めて聞く語句だね…辞書に登録しておこう！
懐かしい言い回しだなおい…
ポンコツってなあれだ…「随行体」の名前だ

なるほど
教えてくれて
ありがとう！
はっは
どうって事は
ねえよ
気安く
するな
定光…
そいつは
味方じゃない！
おいおい
よせよ神代…
「随行体」や
「ヴァルチャー」に
自らの存在を
示さなかった
のは何故だ!?
おかしいとは
思わんのか!?
ヒロ
うッ…

重力を高めたな!?!
くッ…!
ゴゴゴ
いてててて!! 折れた腕が痛えって!!
キミ達と同行している「ポンコツ」あれは違法改造されているね?
「ヴァルチャー」に至っては シリアルコードの重複を確認した
つまりコピー品 これも違法だ
よって キミ達2人を母星に連行するよ!
はあ!?!

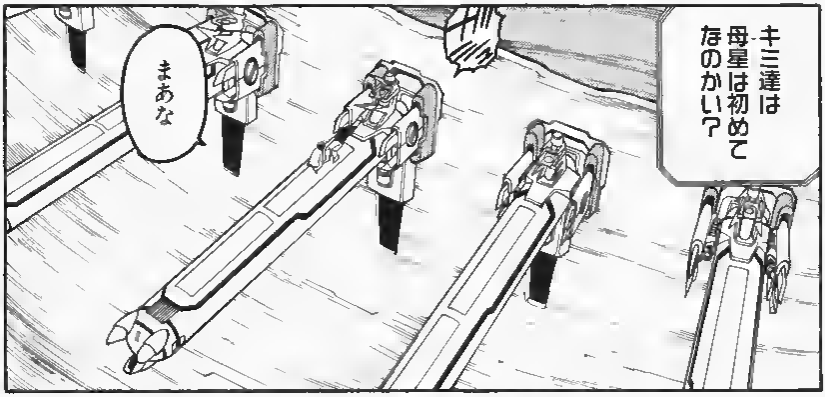
ムッ…!?
あれは
ドミニオタイプ
…ステルス艇か!?
ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ

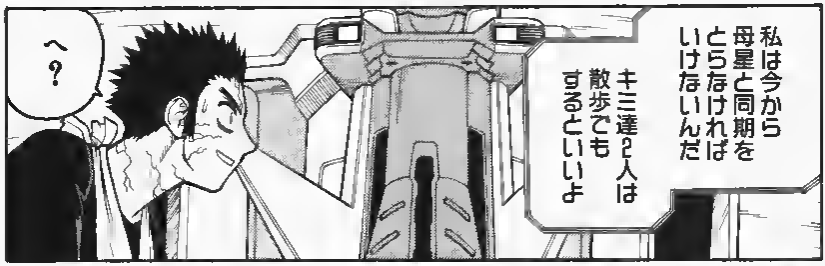
ポッ…
ポンコツ!!!
サダミツ!!!

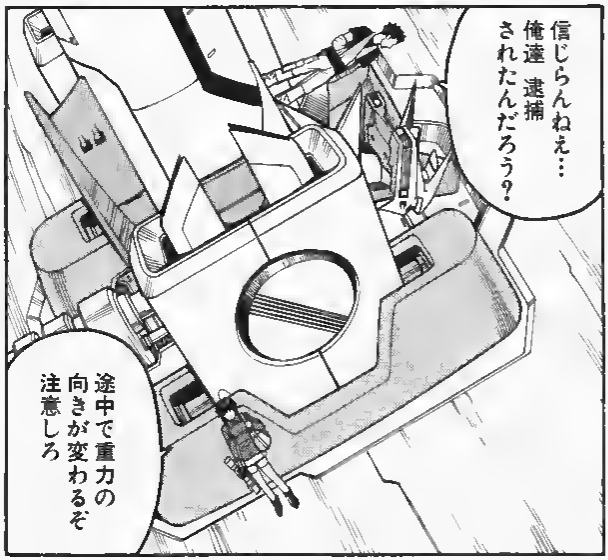
おつかれ様！
母星に
到着だよ！

ハイリープ
完了！

今のは「限定転送」…！
ハイリープ…「限定転送」か！
……
どうやらTFPの技術は既に一般化している様子だ
これは都合がいいぞ
ゴツゴツのボンコツのクニ……
音楽…？
ああ オルゴールみてえな音色だ…


キミ達は母星は初めてなのかい?
まあな


私は今から母星と同期をとらなければいけないんだ
キミ達2人は散歩でもするといいよ
へ?


信じらんねぇ…俺達 逮捕されたんだろう?
途中で重力の向きが変わるぞ注意しろ

それではまた後程(のちほど)…
あッ……おい!!

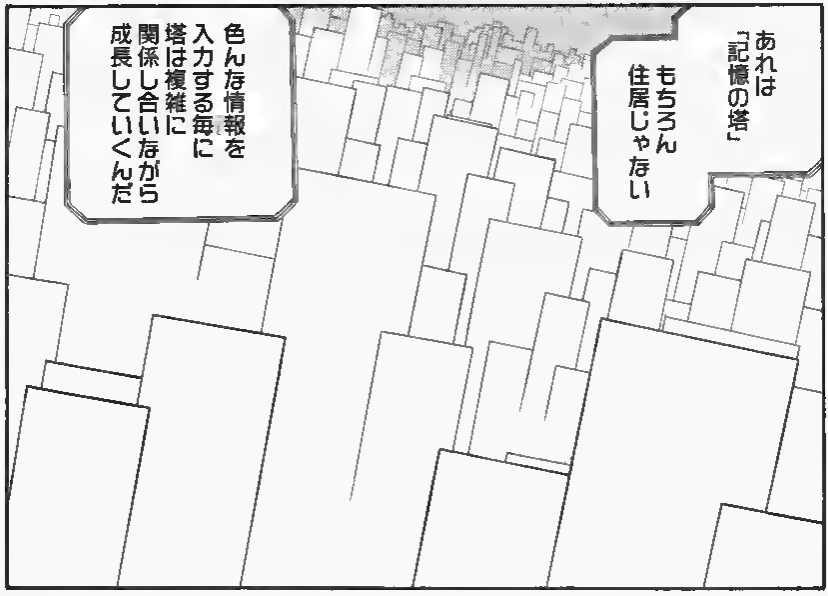
神代？
折角だ
散歩するぞ
散歩はいいけど
仕舞えよ
そんなもん…
何だよソレ
光線銃か？
気休めだ
音色の元を
探ってみよう

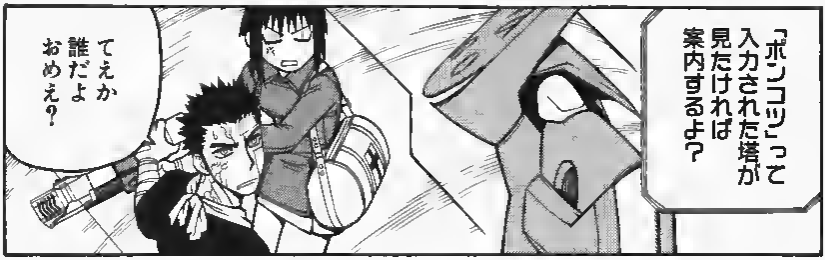
定光…
何だと
思う？
ビル…
にしちゃ
薄っぺら
すぎるよな
うむ…それに
全体がゆっくり
回転している
ゴゴゴ

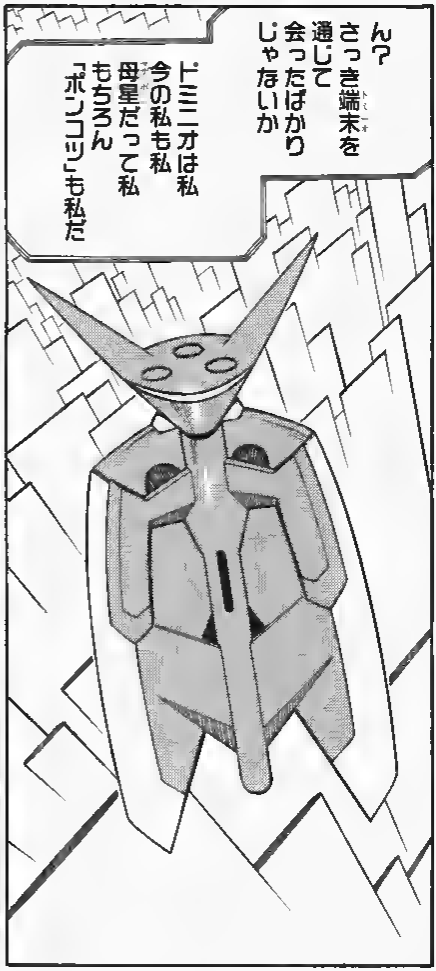
♬
…こいつは
驚いたぜ

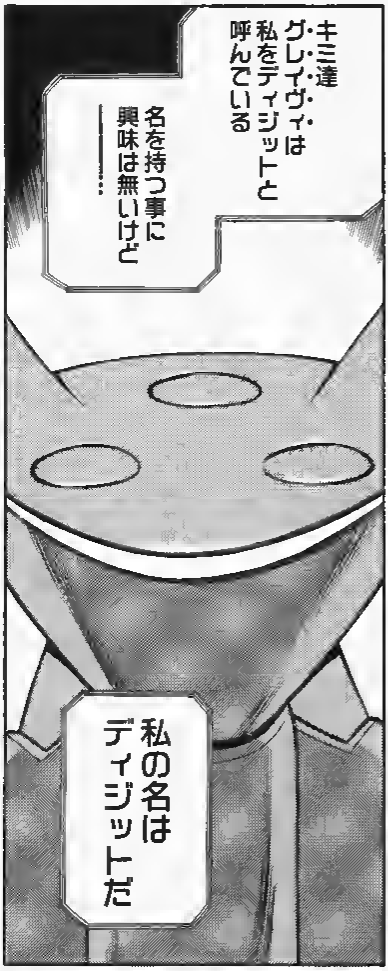
回転する
薄っぺらな
ビルの街…
そいつが
管の尻を
ひっぱたいて
音が出る
マジで
オルゴール
かよ…
ボンコツのクニは
バカでっけえ
オルゴールなんだ！

オルゴールって
何たろう…？
やあ！
今のは
なかなか
いい音色
だったよね！

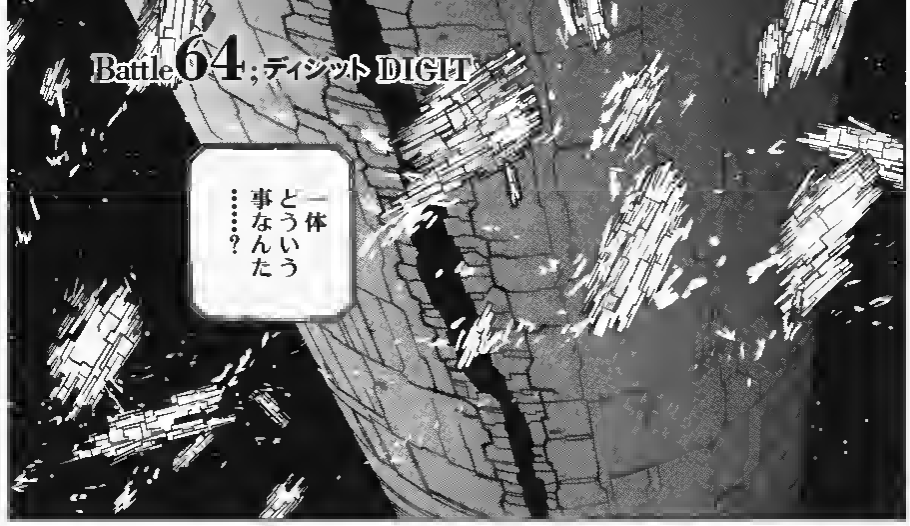

あれは
「記憶の塔」
もちろん
住居じゃない
色んな情報を
入力する毎に
塔は複雑に
関係し合いながら
成長していくんだ

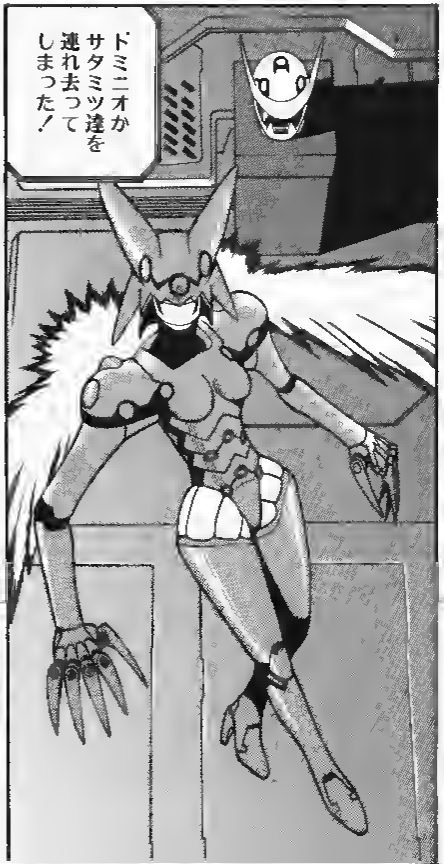

「ポンコツ」って
入力された塔が
見たければ
案内するよ？
てえか
誰だよ
おめえ？

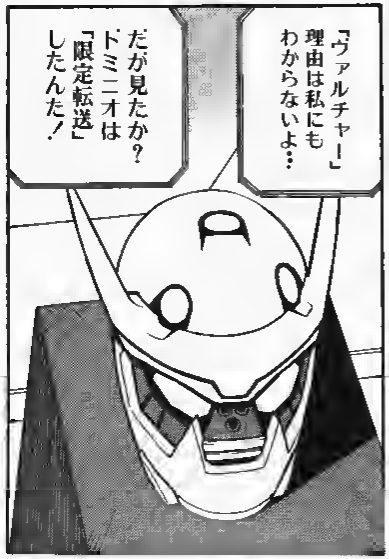

ん？
さっき端末を
通じて
会ったばかり
じゃないか
ドミニオは私
今の私も私
母星だって私
もちろん
「ポンコツ」も私だ


キミ達
グレイヴィは
私をディジットと
呼んでいる
名を持つ事に
興味は無いけど
私の名は
ディジットだ

Battle 64 ; ディシット DIGIT







行き先は
恐らく私の
母星…
一瞬で
到着した
事たろう！
ゴッ
ゴッ
一方 我々の
移動能力では
この宇宙燈台から
母星まで
たっぷり
2年はかかる
その間 2人か
無事で居て
くれれば
いいのだが——

え――と
なになに？
情報保全改正項目
第4条に基づき
違法改造端末を
隔離凍結処分
――――…
ディジット以外の
処分解除を
禁す
ディジット？
ゴル
ヒシ

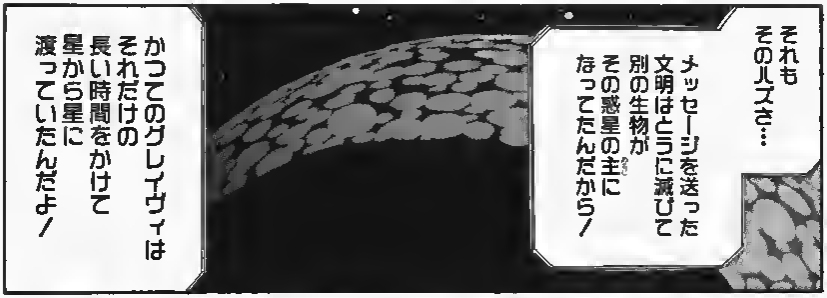
Battle 64：ディジット
DIGIT

そう
例えばだ

ある惑星から
「友達になろう
遊びにおいで」って
メッセージが
届いたとしよう

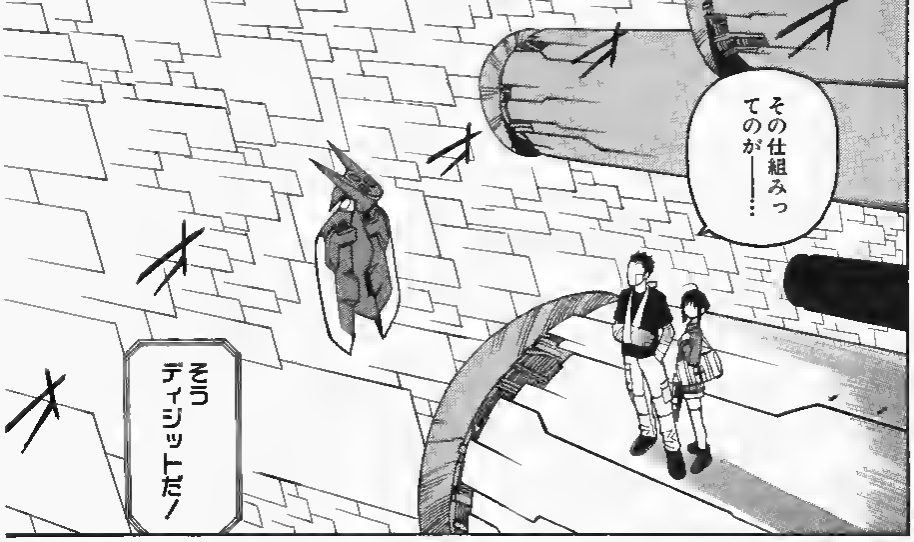
様々な困難を
乗り越えて
実際に遊びに行けば
「そんなメッセージは
送ってない」と
言われてしまった…

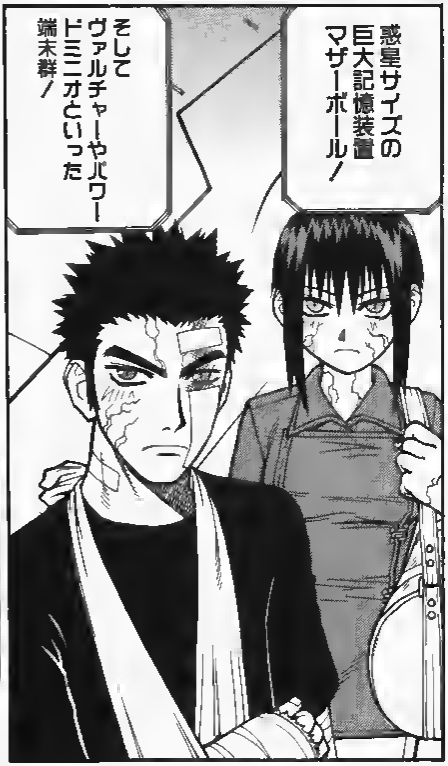
それどころか
あろう事か
侵略者と勘違いまで
されてしまったんだ！

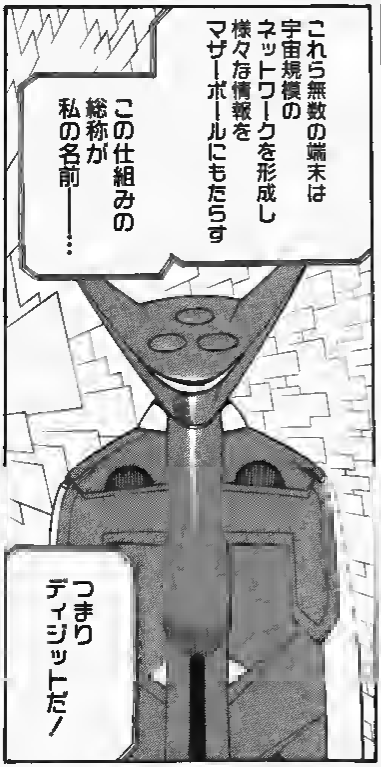

それも
その ハズさ…
メッセージを送った
文明はとうに滅びて
別の生物が
その惑星の主に
なってたんだから！
かつてのグレイヴィは
それだけの
長い時間をかけて
星から星に
渡っていたんだよ！

何だ？
そのグレイヴィ
つうのはよ？
ああ！
私以外の知性体を
私はグレイヴィと
呼んでいるんだ！

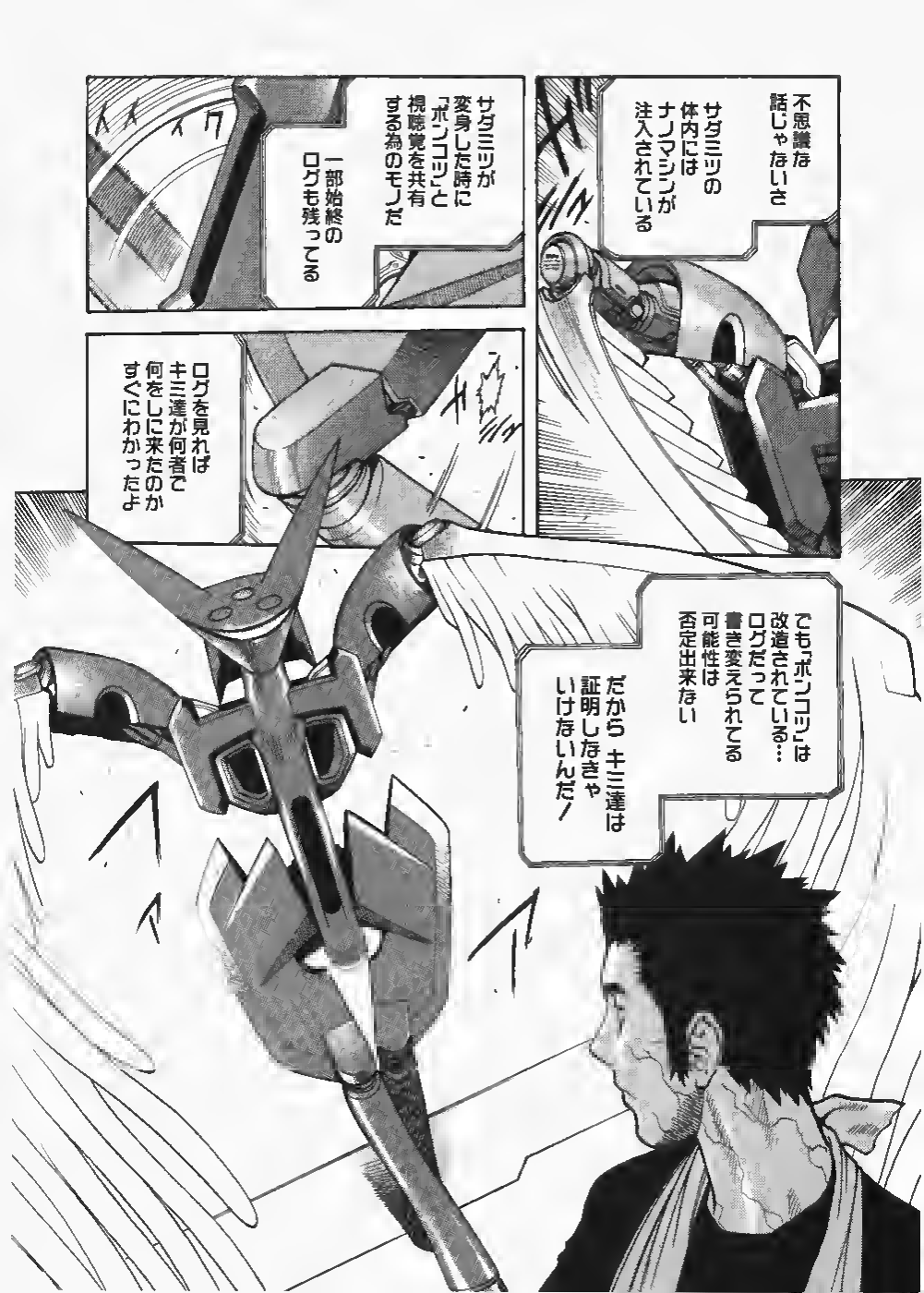
まあとにかく
グレイヴィの
惑星間交流には
何かとトラブルが
ついて回ってた訳！
そこで
惑星同士が
交わした約束事を
ちゃんと
記録しておく
仕組みが必要に
なったんだよ

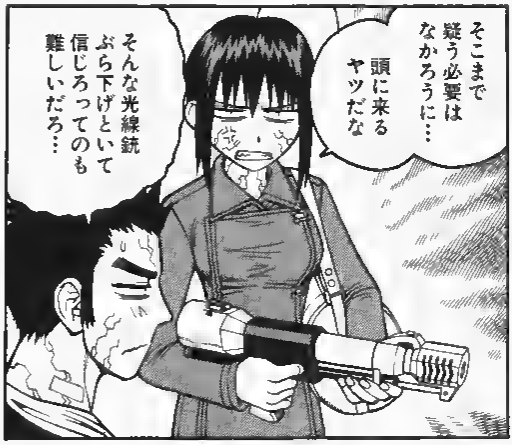

その仕組みってのが――……
そう ディジットだ！

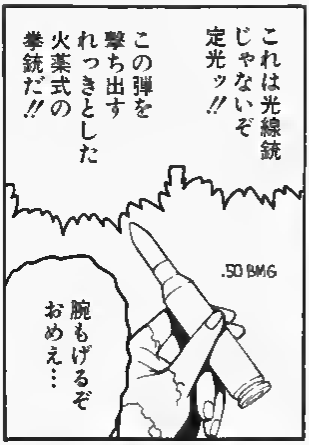

惑星サイズの巨大記憶装置 マザーボール！
そして ヴァルチャーやパワードミニオといった端末群！


これら無数の端末は宇宙規模のネットワークを形成し様々な情報をマザーボールにもたらす
この仕組みの総称が私の名前――……
つまり ディジットだ！

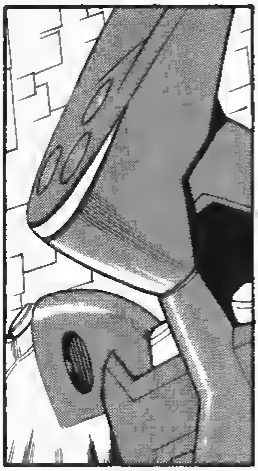
さて！
以上を踏まえて
貰えたら…
「ポンコツ」と
「ヴァルチャー」
キミ達と
行動を共にしていた
この2つの端末が
どれだけ私を
困らせているのか
わかって貰えると
思うけどな？
何が困るって
てんだよ？
ドエラく
久し振りに
ポンコツが
帰って来たんだ
おかえり
つってやりゃ
いいだけだろ？
そうしたいのは
ヤマヤマ
なんだけどね
改造されたり
コピーされた端末が
ネットワークを流れる
情報の信頼性を
下げるから
困っているのか？
…何故
私の
フルネームを
知っている？
「神代やよい」は
理解が早くて
助かるな
まさしく
問題は
そこなんだ！


不思議な話じゃないさ
サダミツの体内にはナノマシンが注入されている
サダミツが変身した時に「ポンコツ」と視聴覚を共有する為のモノだ
一部始終のログも残ってる
ログを見ればキミ達が何者で何をしに来たのかすぐにわかったよ
でも「ポンコツ」は改造されている…ログだって書き変えられてる可能性は否定出来ない
だからキミ達は証明しなきゃいけないんだ！


そこまで疑う必要はなかろうに…
頭に来るヤツだな
そんな光線銃ぶら下げといて信じろってのも難しいだろ…


これは光線銃じゃないぞ定光ッ!!
.50 BMG
この弾を撃ち出すれっきとした火薬式の拳銃だ!!
腕もげるぞおめえ…

ティジット…要はスジを通せって事だろ?
何をすりゃいいんだ?教えてくれ!



付いて来て!

やあ
どうも！
実は さっき
グレイヴィに
端末を
奪われて
しまったんだよ
断る！
俺は もう
「敵」以外と
闘うつもりは
ねえ！
そもそも俺は
ケガしてんだぜ？
見りゃ
わかるだろ？
奪われたのって
「ボンコツ」と
「ヴァルチャー」
なんだけどな

そういう事は
早く言えッ!!!
治せる傷は
治しておいたから
腕の固定を
外していいよ!
そいつは
ありがてえ…

武器を選択して！
サダミツの好きな接近戦になると思うよ！
好きっつー訳じゃねぇ！
折角練習したんだ…銃を使わねぇ手はねえぜ
発射されるのは重力素子だよ
命中すればキミの頭の大きさ程の穴が開くんだ

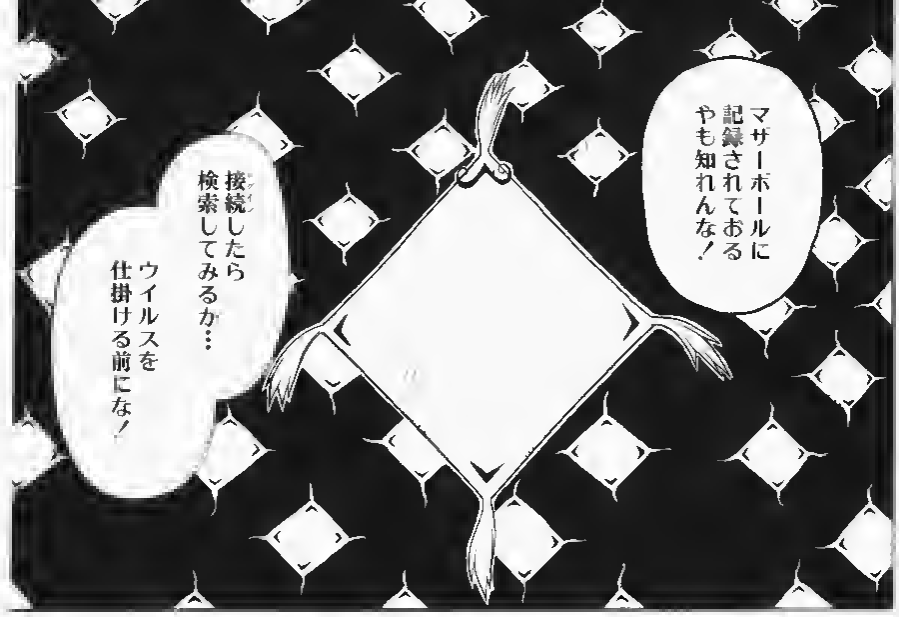
同じモノを内蔵しておいたよ！
やっぱコイツが一番しっくり来るぜ…
左腕の方は？
ケーブル切断！
定光！衣服は脱いでおけ！

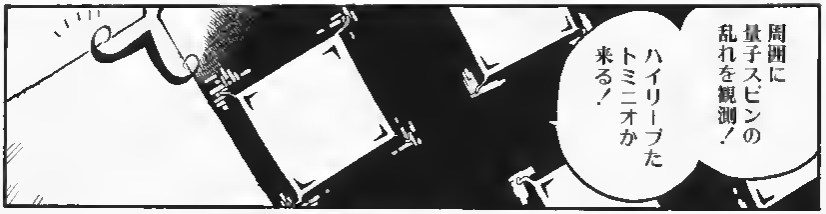
破れて
着用不可能に
なっても
ここではロクな
代替品は
無さそうだからな
かッ…
神代!?!
ディジット…
こういう時って
片方は人質に
とっておく
もんだろ?
えッ
そうなの?
ここに
監視が居る
問題
あるまい?

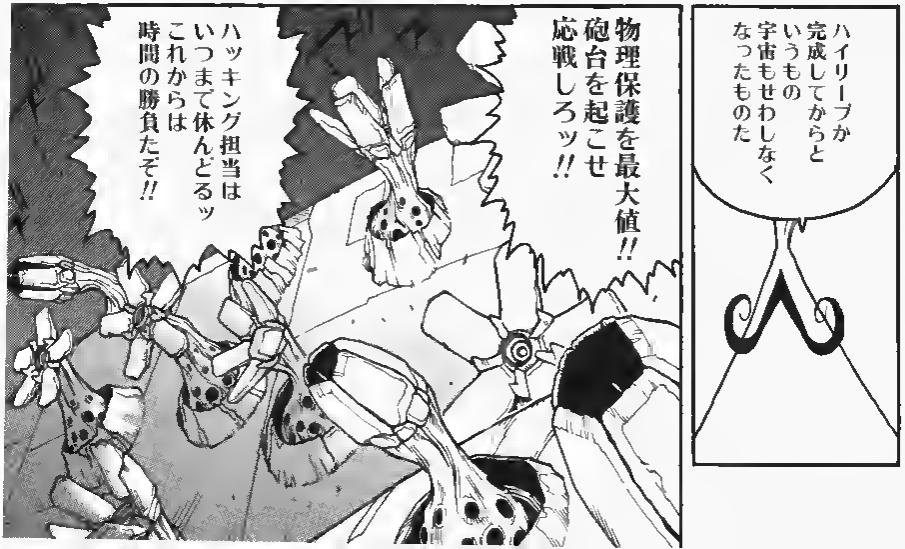
それに
私だって
「ヴァルチャー」を
取り戻したい
うッ
そう来られちゃ
付いて来るな
とは言えねえ…
しかし
こうして傍目に
してみると
激しく恥ずかしい
ナリしてるよな…
うむ
だから私は
外形を少々
変更して貰ったぞ
あんまり
変わんねえよ…

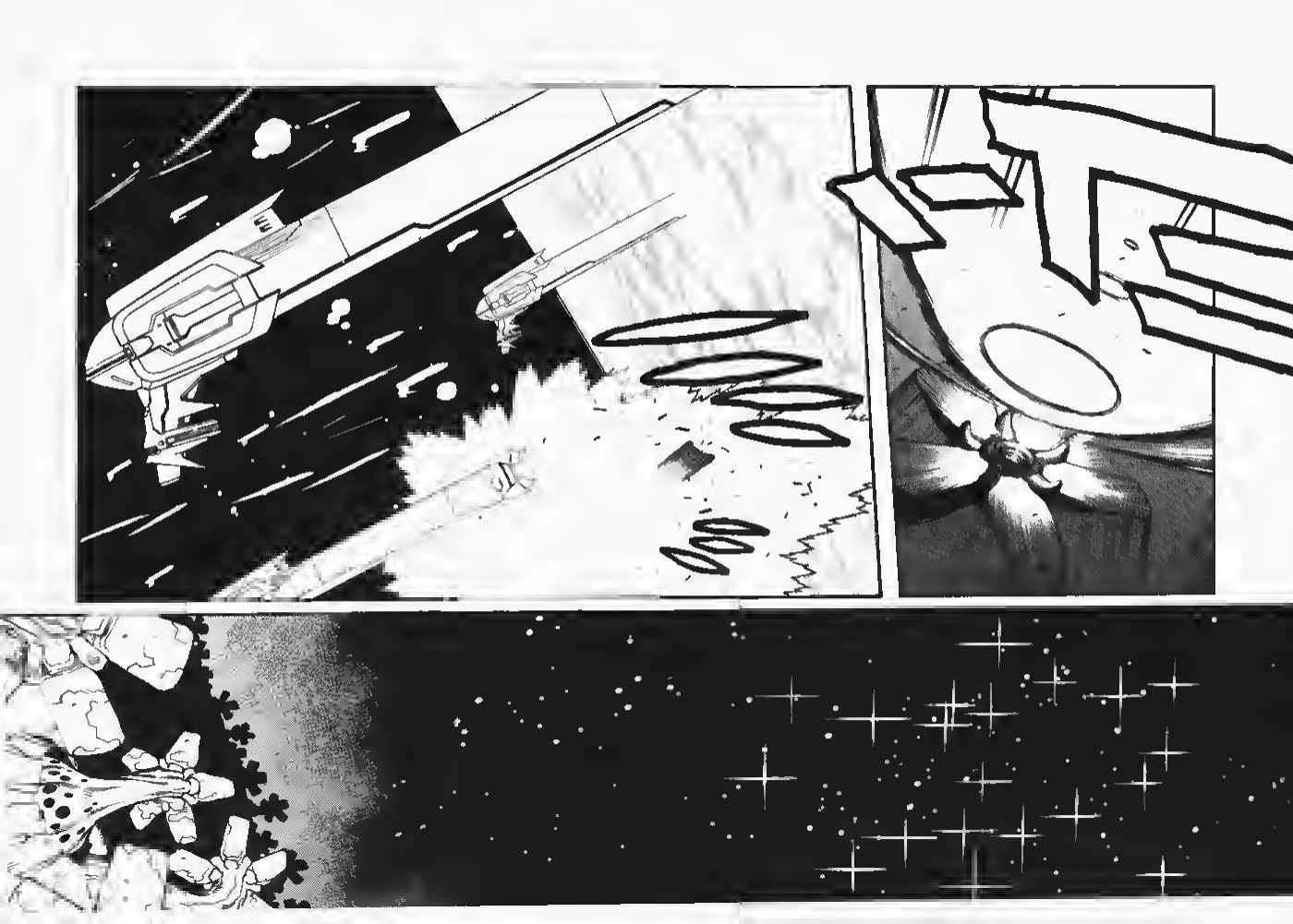
ヴァルチャー！
それは
天駆ける死神！
恐怖の象徴！
ゴゴゴ

かくも
ウァルチャーには
単なる情報端末
以上の意味が
あったのだよ！
見たまえ…
芸術品だ！
それかどうだ…
現行モデルの
ウァルチャーは
直線主体で
エレカントじゃない！
しかも
無人機だ！
動かすのは
英雄でなく…
……
……
あの
忌々しき
ディシットだ！
未だにキミ達か
ディシットに
敵意を抱いて
いたとは驚きた
「進歩」という言葉を
一体どこに
置き忘れたんだ？
はっはっは！


マザーボールに
記録されておる
やも知れんな！
接続したら
検索してみるか…
ウイルスを
仕掛ける前にな！


周囲に
量子スピンの
乱れを観測！
ハイリーブた
トミニオか
来る！

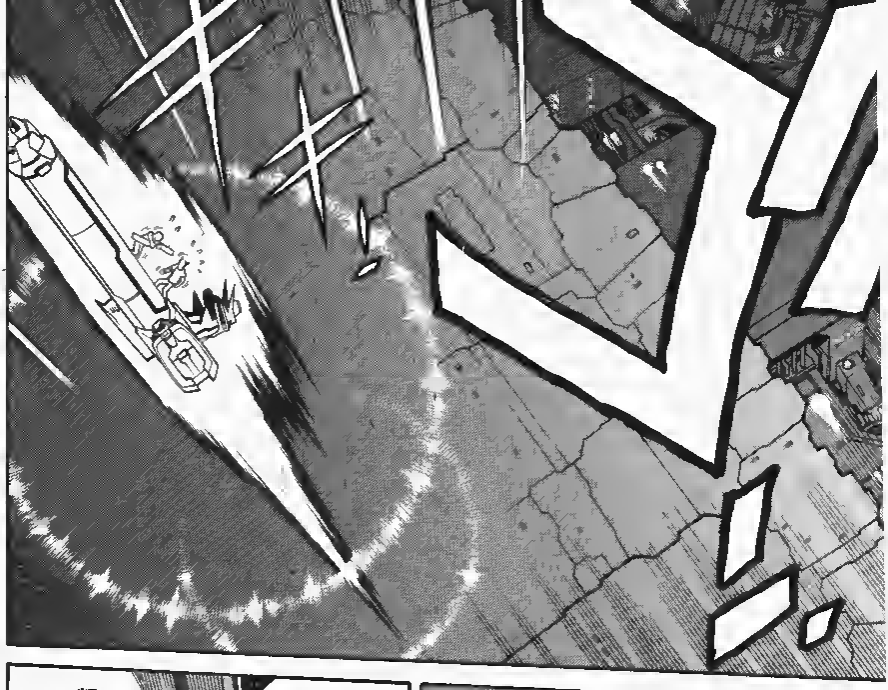

ハイリーブか
完成してからと
いうもの
宇宙もせわしなく
なったものた
物理保護を最大値!!
砲台を起こせ
応戦しろッ!!
ハッキング担当は
いつまで休んどるッ
これからは
時間の勝負たぞ!!

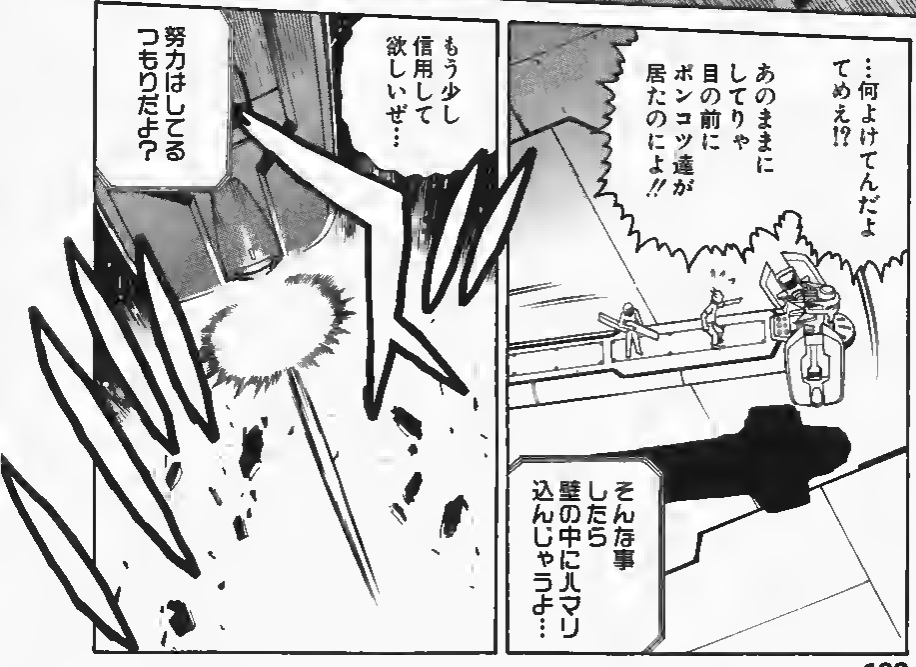


グレイヴィにはディジットを良く思ってない者が居てさ…
悲しい事にこんな争いはしょっちゅうなんだよね
端末を奪ってはそこからマザーボールにハッキングを仕掛けて来るんだ
ディジットちょっと待った！

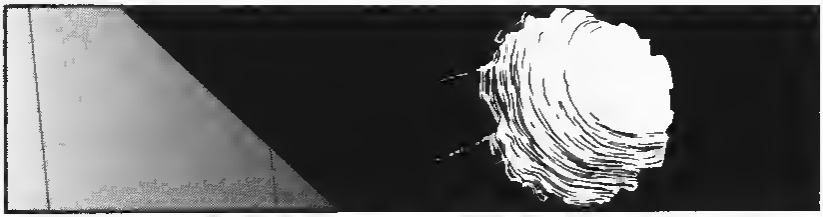
いろいろ
説明してくれるな
ありがてえけどよ…
喋るなら
どれかひとつに
絞って
くれねえか…？
それは
どういう
事だい？
定光
目標に
突入しないのか？
そう
そう！
ルッキングされた
端末は
直ちに破壊する
決まりなんだよ
急がないと！
だから
そうやって
サラウンドで
喋んじゃねえ!!
ああ…もう
それぞれ自律して
喋っているんだけどね
時間がたてば
個性が出て来て
区別がつく様に
なると思うよ？
それで
どうするんだ
定光!?
突入するのか
しないのか!?

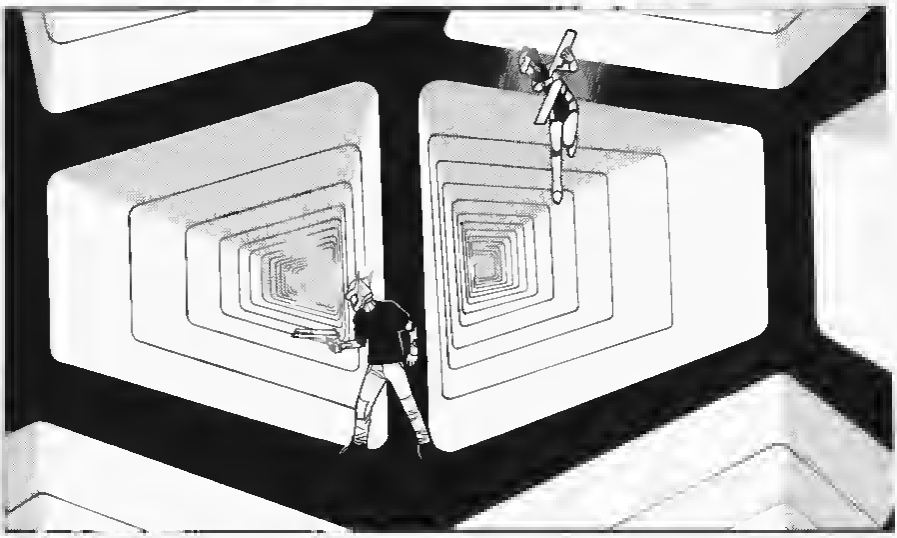
あんな激しいドンパチん中に突っ込むバカはしねえよ！
宇宙戦艦はドミニオの背後をとろうとしてハイリープする
俺達が居るここにな！
ログにもあった予知能力だね？
ちょうどこの辺に「ヴァルチャー」すぐ隣にボンコツが捕まってんのがバッチリ見えたぜ！
え…？
って事はつまり…
消えて行く…ハイリープだ！
来るぞ定光!!




…何よけてんだよ
てめえ!?
あのままにしてりゃ目の前にポンコツ達が居たのによ!!
そんな事したら壁の中に八マリ込んじゃうよ…
もう少し信用して欲しいぜ…
努力はしてるつもりだよ?

ハワータイプ2体か艦内に侵入！
CQB装備のアクティヴデバイスで対応します！
ハッキング担当仕事か増えたぞ！
パワーどもに艦のコントロールを奪われるな！
そいつあー楽しくなって来やがったぜ！
…くッなかなか優秀なハッカーたなたか私をハックするのはキミにはムリたあきらめろ！
ほーう…ディシットのクセに熱くさせるセリフ言ってくれんしゃん？
くッ…!!

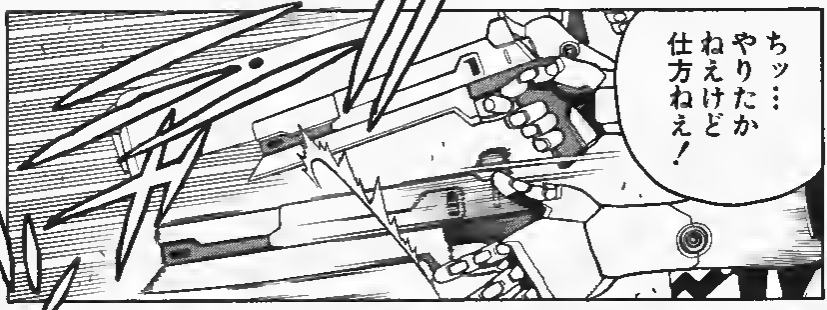


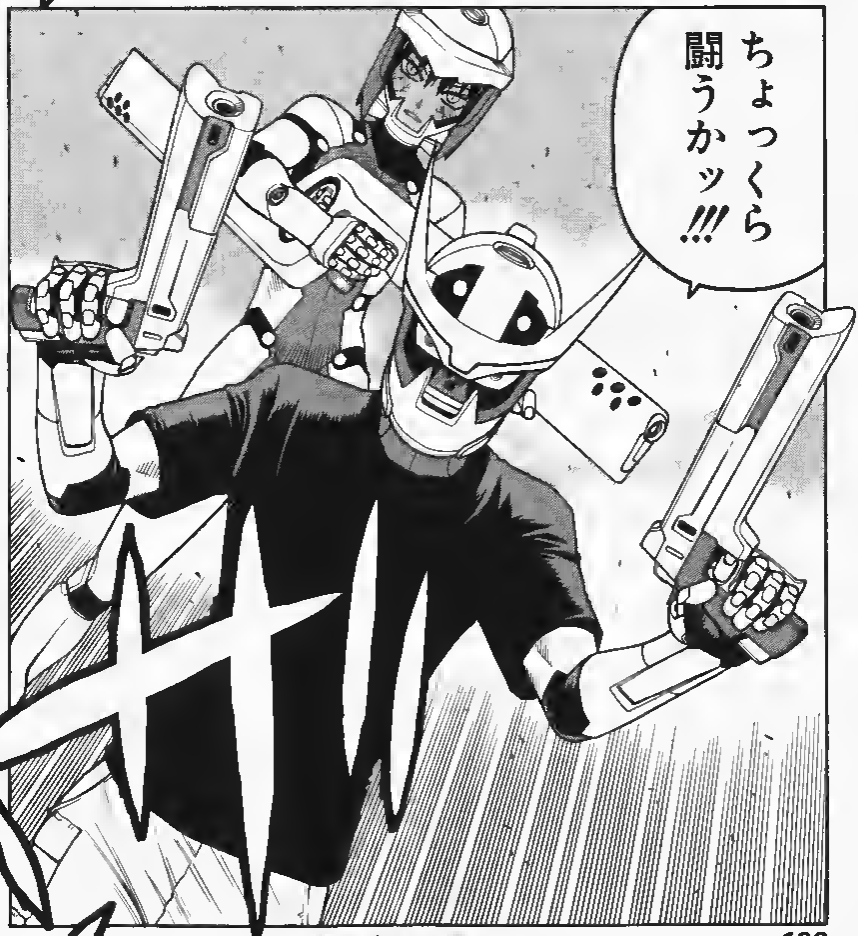


まるでアリの巣だぜ…
ポンコツ達はドコに居る!?
ふざけろ手ブラで帰れっか!

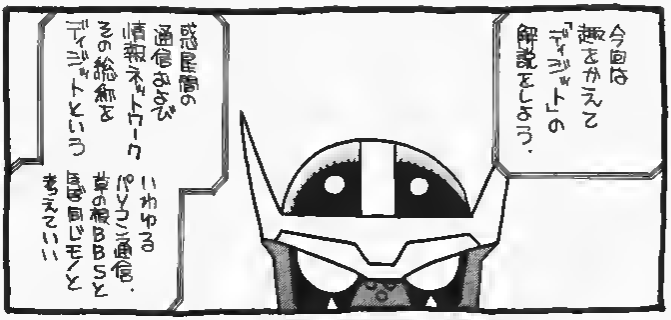
端末そのものを取り戻す必要はないよ
こっちの端末に「ポンコツ」達のデータを上書きすればいいだけなのに
ハッキング競争だな…

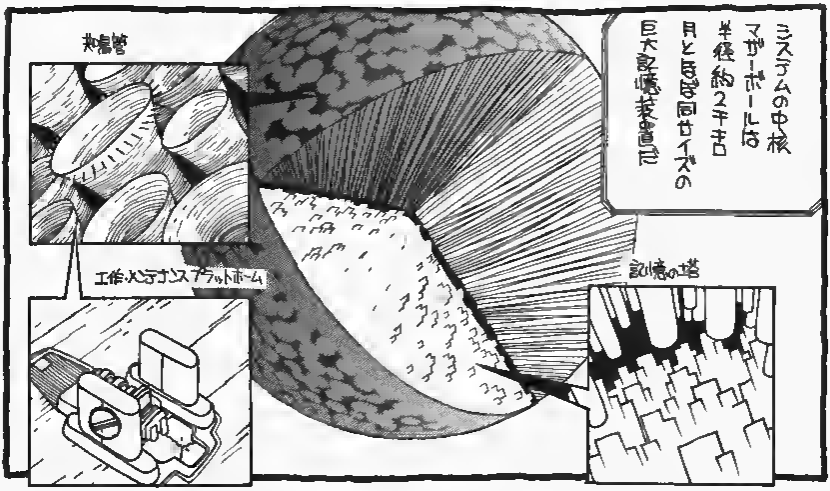
何かが こっちに 向かって来るぜ…
戦闘用の アクティヴデバイス だね…
「流刑体（ペナルティ）」を なぎ払う戦闘力… ログにウソがないか 証明するには 手頃な相手だよ！
何が手頃だよ ったく！
定光
グチなら 「随行体（ゾンビ）」に こぼすんだな！


ちッ…
やりたか
ねえけど
仕方ねえ！

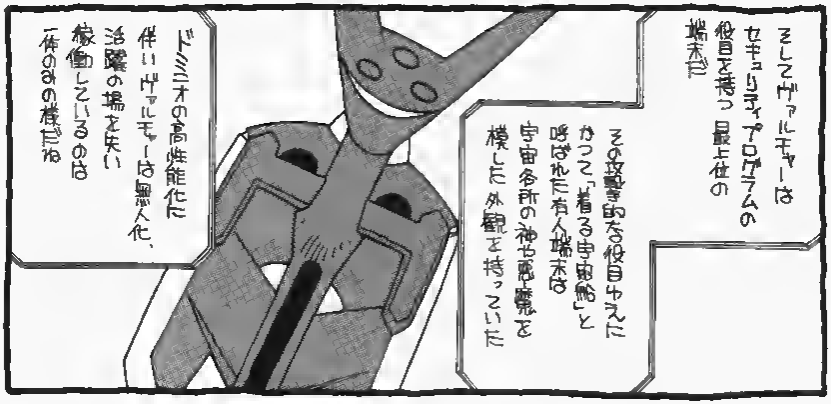

ちょっくら
闘うかッ!!!

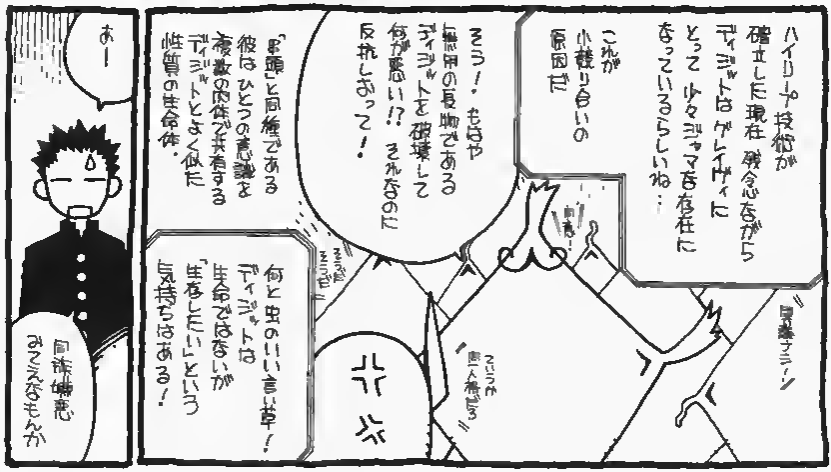
ページが余ったので拡大版です。





ドミニオタイプは
パワータイプから
得た情報を
マザーボールに
持ち帰る事が
目的の端末だ
地球汎用建装備のドミニオ
対宇宙戦用に武装ポッドが
左右にとりつけられた
今はハッカーや
クラッカーから
マザーボールを
護るのが仕事に
なっている
宇宙のあらゆる
場所に瞬間移動
できる
ハイリープエンジン
高度な
スニーキング能力など
進化の著しい
端末だ


そしてヴァルキューレは
セキュリティプログラムの
役目を持つ最上位の
端末だ
その攻撃的な役目ゆえに
かつて「狩る宇宙船」と
呼ばれた有人端末は
宇宙各所の神話伝説を
模した外観を持っていた
ドミニオの高性能化に
伴いヴァルキューレは無人化、
活躍の場を失い
緩慢しているのは
一体のみの様だね


ハイリープ技術が
確立した現在 残念ながら
ディジットは ゲイディに
とって 少々ジャマな存在に
なっているらしいね…
これが
小競り合いの
原因だ
そう！ もはや
無用の長物である
ディジットを破壊して
何が悪い!? それなのに
反抗しおって！
「生命」と同義である
彼は ひとつの意識を
複数の肉体で共有する
ディジットとよく似た
性質の生命体。
何と虫のいい言い草！
ディジットは
生命ではないが
「生をしたい」という
気持ちはある！
ふーん
自律機能
みえるもんが

シュワエイシャの大百科
続5
流刑体のすべてがわかる!
悪魔超人
大百科
復活版!!
決定版! 流刑体のすべて!!
懐かしいあの流刑体も完全収録!!!

さすらいの流刑武士　牙殺（ガサツ）
※本人は几帳面です）
特　技　ロングホーン頭突き、発勁
座右の銘　立つ鳥跡を濁さず
身　長　222cm（角含む）
体　重　111kg
残骸しか登場しなかった流刑体「妖壽」とは幼なじみで、その妹には密かに恋心を抱いていた。長い間、砂漠の流刑体専用の地下牢に幽閉される。地球の流刑体処刑計画に巻き込まれ、反乱をおこすも定光に惨殺される。

コスプレ宇宙忍者　武刃（ブジン）

特技　宇宙忍術、リボンの舞
性格　マニアック
身長　非公表
体重　非公表

マニアックな惨殺を好むサイコ野郎。「牙殺」「痒傘」など破壊魔討伐の中心メンバーとなるも失敗。その独特で理屈っぽい「ゴザル」口調や忍者の姿から他の流刑体からは「宇宙アキバ系」と揶揄されていたという噂も…。

宇宙毒キノコ　瘴傘（ショウサン）

容姿はクラゲに似ているが皮膚の表面は固く、弾力に優れている。蛸のような毒気を吐く。砂漠で地球側の多国籍軍からの攻撃により死亡。理知的で流刑体の中でも「ショーサン」の愛称で親しまれる。話し言葉の語尾がカタカナになる理由は単なる訛り。

特技	毒霧
性格	策士（旅に憧れる）
身長	169cm
体重	1t

ハラペコ星人 飢我（キガ）

特技	早食い（フードファイト）
性格	意地汚い
身長	362cm
体重	5.5t

鮫の歯を電動ノコギリにしたような歯でなんでも食べる。動くものはなんでも食べ、人肉殺人犯として流刑体として指定される。コオネのキャノン砲を「喰らい」絶命。その肥満体型より晩年は「膝が痛い」とぼやいていたそうだ。

これにて尽きおう。

xxばかりで大変でした。

2004年
9月26日

ヤングジャンプ・コミックス・ウルトラ
破壊魔定光　第10巻

発行日　2004年10月24日【第1刷発行】

著者　中平正彦
©Masahiko Nakahira 2004

編集　株式会社ホーム社
〒101-8050　東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
電話=東京03(5211)2651

発行人　堀内丸恵

発行所　株式会社 集英社
〒101-8050　東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
電話=東京03(3230)6236(編集)／03(3230)6191(販売)／03(3230)6076(制作)

Printed in Japan

印刷所　大日本印刷株式会社

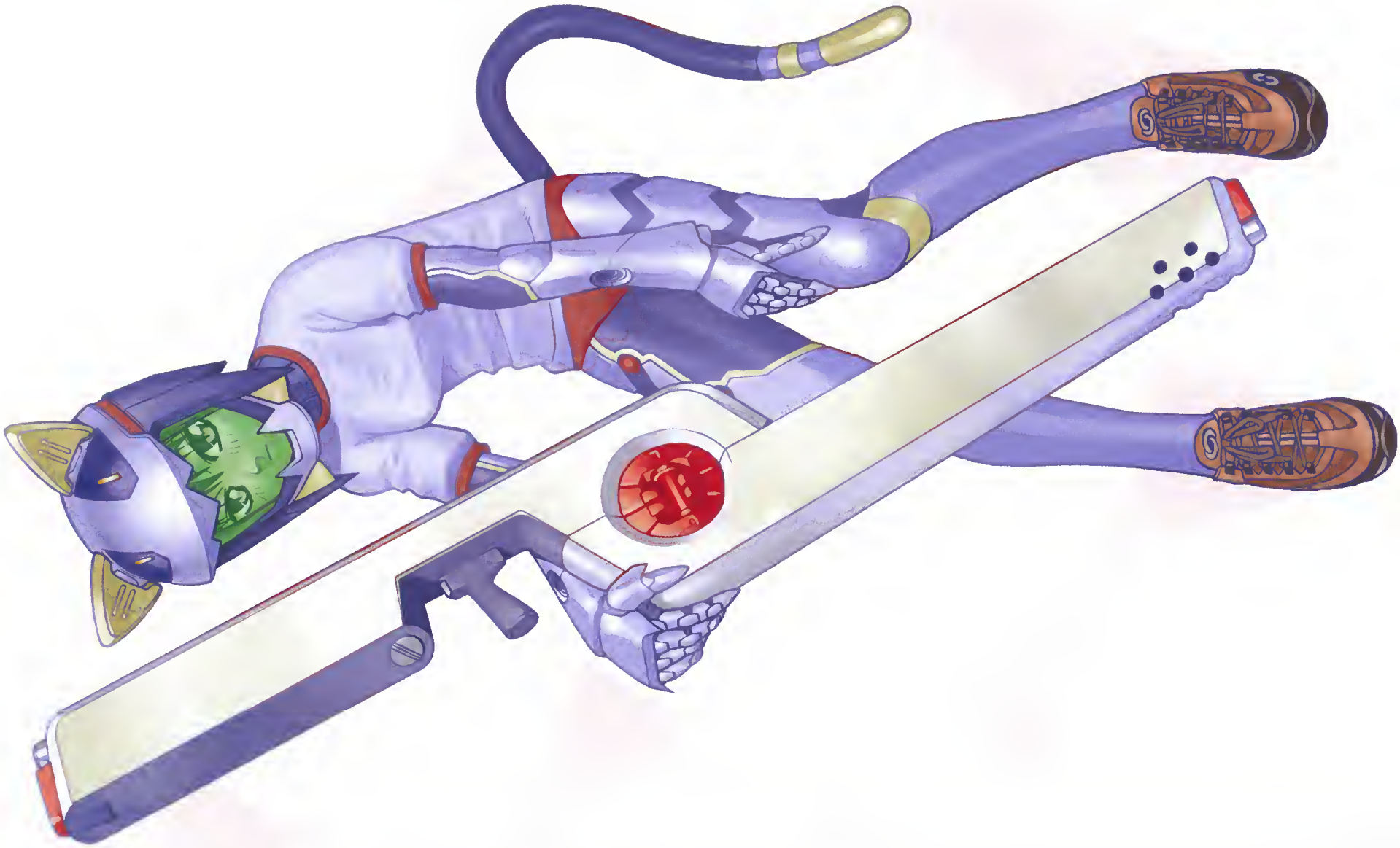
装幀　福島トオル(Smile Studio)

※造本には十分注意しておりますが、乱丁、落丁(本のページ順序の間違いや抜け落ち)の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して、集英社制作部宛にお送り下さい。
送料は集英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で購入したものについてはお取替え出来ません。
本書の一部または全部を無断で複写、複製することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。

ISBN4-09-679694-6　C9979

「ウルトラジャンプ」H16年3月号～H16年8月号まで
好評連載されたものを収録しました。

UJ
ウルトラ
YJC



破壊魔定光
ディジット ステルス型 攻撃宇宙巡洋艇
ドミニオ